(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-302280

(43)公開日 平成11年(1999)11月2日

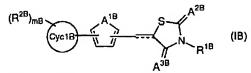
(51) Int.Cl. ⁶	識別記号		FΙ				
C 0 7 D 417/06	307		C07D4	17/06		307	
	3 3 3	•				3 3 3	
A 6 1 K 31/425	ABL		A 6 1 K	31/425		ABL	
	ABN					ABN	
	ABX					ABX	
		審查請求	未請求 請求	項の数3	OL	(全 38 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	特願平10-106841		(71) 出願人	000185	983		
				小野薬	品工業	朱式会社	
(22)出顧日	平成10年(1998) 4月17日		_	大阪府	大阪市	中央区道修町	2丁目1番5号
			(72)発明者	小林 :	擊		
				大阪府	三島郡。	島本町桜井3	丁目1番1号
				小野薬	品工業	朱式会社水無	瀬研究所内
			(72)発明者	西山 :	敏彦		
				大阪府.	三島郡	島本町桜井3	丁目1番1号
				小野薬	品工業	朱式会社水無	瀬研究所内
			(72)発明者	中出	位嗣		
				大阪府	三島郡	島本町桜井 3	丁目1番1号
						朱式会社水無	
			(74)代理人			邦久 (外	

(54) 【発明の名称】 チアゾリジン誘導体、およびその誘導体を有効成分とする医薬

(57)【要約】

【構成】 (1) 一般式 (IB) (式中、 A^{1B} 、 A^{2B} 、 A^{3B} はO、S; R^{1B} はアルキル、アルケニル、OH、アルコキシ等; R^{2B} はH、アルキル、COO R^{5B} (R^{5} はH、アルキル)、ハロゲン、 NO_2 、 CF_3 、 OCF_3 、OH、アルコキシ等;mBは $1\sim3$;Cyc1Bは炭素環、ヘテロ環)で示される化合物、その非毒性塩、それらの水和物、及び(2) 一般式(IB)の化合物を包含する一般(Ia) で示される化合物、その塩又はそれらの水和物を有効成分する医薬。

【化1】



【効果】 一般式(IA)の化合物は、シアリルルイスX合成阻害作用を有しているため、各種炎症性疾患、慢性関節リウマチ、アレルギー、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、虚血再灌流障害の抑制、腎炎、肝炎、多発性硬化

症、潰瘍性大腸炎、移植臓器拒絶反応の抑制、敗血症、 動脈硬化症等の治療等に有用である。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 一般式(IA)

【化1】

$$(R^{2A})_{mA} \xrightarrow{(Cyc1A)} \stackrel{A^{1A}}{\stackrel{N}{\cancel{U}}} \xrightarrow{S} \stackrel{A^{2A}}{\stackrel{N}{\cancel{V}}}$$

$$A^{3A} \qquad (IA)$$

(式中、 A^{1A} 、 A^{2A} および A^{3A} はそれぞれ独立して、酸素原子または硫黄原子を表わし、 R^{1A} は

- 1) C1~4アルキル基、
- 2) C2~4アルケニル基、
- 3) 水酸基、
- 4) C1~4アルコキシ基、
- 5) (C1~4アルキル) -フェニル基、
- 6) $NR^{3A}R^{4A}$ 基(基中、 R^{3A} および R^{4A} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)、
- 7) (C1~4アルキル) OH基、
- 8) (C1~4アルキル) ヘテロ環基、または
- 9) (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキ
- ル) 基を表わし、R^{2A}は
- 1) 水素原子、
- 2) C1~4アルキル基、
- 3) COOR^{5A}基(基中、R^{5A}は水素原子またはC1~4アルキル基を表わす。)、
- 4) ハロゲン原子、
- 5) ニトロ基、
- 6) トリフルオロメチル基、
- 7) トリフルオロメトキシ基、
- 8) 水酸基、
- 9) C1~4アルコキシ基、
- 10) $CONR^{6A}R^{7A}$ 基(基中、 R^{6A} および R^{7A} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)、または
- 11) $SO_2NR^{8A}R^{9A}$ 基(基中、 R^{8A} および R^{9A} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)を表わし、mAは $1\sim3$ を表わし、mAが2または3のとき複数個の R^{2A} は同一でも異なってもよく、

【化2】



は炭素環またはヘテロ環を表わし、

【化3】

は一重結合または二重結合を表わす。) で示されるチア ソリジン誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの水和 物を有効成分として含有する医薬。 【請求項2】 請求項1記載の一般式 (IA) で示される チアゾリジン誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの 水和物を有効成分として含有するシアリルルイスX合成 阻害剤。

【請求項3】 一般式 (IB) 【化4】

(式中、 A^{1B} 、 A^{2B} および A^{3B} はそれぞれ独立して、酸素原子または硫黄原子を表わし、 R^{1B} は

- 1) C1~4アルキル基、
- 2) C2~4アルケニル基、
- 3) 水酸基、
- 4) C1~4アルコキシ基、
- 5) (C1~4アルキル) -フェニル基、
- 6) $NR^{3B}R^{4B}$ 基(基中、 R^{3B} および R^{4B} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)、
- 7) (C1~4アルキル) OH基、
- 8) (C1~4アルキル) ヘテロ環基、または
- 9) (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキ
- ル) 基を表わし、R^{2B}は
- 1) 水素原子、
- 2) C1~4アルキル基、
- 3) $COOR^{5B}$ 基(基中、 R^{5B} は水素原子または $C1\sim 4$ アルキル基を表わす。)、
- 4) ハロゲン原子、
- 5) ニトロ基、
- 6) トリフルオロメチル基、
- 7) トリフルオロメトキシ基、
- 8) 水酸基、
- 9) C1~4アルコキシ基、
- 10) CONR⁶⁸R7B基(基中、R⁶⁸およびR⁷⁸はそれぞれ独立して、水素原子またはC1~4Tルキル基を表わす。)、または
- 11) $SO_2NR^{8B}R^{9B}$ 基(基中、 R^{8B} および R^{9B} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim 4$ アルキル基を表わす。)を表わし、mBは $1\sim 3$ を表わし、mBが2または3のとき複数個の R^{2B} は同一でも異なってもよく、

【化5】



は炭素環またはヘテロ環を表わし、 【化6】

===

は一重結合または二重結合を表わす。ただし、(1)3 ーメチルー5- (5- (4-ニトロフェニル) チオフェ ン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリ ジノン、(2) 3-メチルー5-(5-フェニルフラン -2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン、(3) 3ーメチルー5ー(5-(3-カルボキシ フェニル) フランー2ーイルメチレン) -2ーチオキソ -4-チアゾリジノン、(4) 3-メチル-5-(5-(4-カルボキシフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(5) 3-メチルー5-(5-(4-スルファモイルフェニル)フ ランー2ーイルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾ リジノン、(6) 3ーメチルー5ー(5ー(2ーニトロ フェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(7) 3-メチル-5-(5-(3-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(8) 3ーメチル -5-(5-(4-ニトロフェニル) フラン-2-イル メチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (9) 3-メチルー5-(5-(2-メチルー5-ニト ロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキ ソー4ーチアゾリジノン、(10) 3ーメチルー5ー(5 - (2-クロロフェニル)フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(11) 3-メチ ルー5ー (5ー(4ークロロフェニル) フランー2ーイ ルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、 (12) 3-メチルー5- (5-(2, 3-ジクロロフェ ニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4 ーチアゾリジノン、(13) 3ーメチルー5ー(5-(3, 4-ジクロロフェニル) フランー2ーイルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(14) 3-メチルー5ー (5-(2,4-ジクロロフェニル)フラ ン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリ ジノン、(15) 3-メチル-5-(5-(2, 5-ジク ロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオ キソー4ーチアゾリジノン、(16) 3ーメチルー5ー (5-(2-クロロー4-ニトロフェニル) フランー2 -イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(17) 3-メチルー5-(5-(3-クロロー4-メトキシフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(18) 3ーメチルー5 - (5-(3-プロモフェニル)フラン-2-イルメチ (19) 3 ーメチルー5ー (5ー (4ープロモフェニル) フランー 2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノ ン、(20) 3-メチル-5-(5-(4-フルオロフェ ニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4 -チアゾリジノン、(21) 3-メチル-5-(5-(4 ーヨードフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(22) 3ーメチルー5

- (5-(3-トリフルオロメチルフェニル)フランー 2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(23) 3-アリル-5-(5-(4-カルボキシフ ェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソー 4ーチアプリジノン、(24) 3ーアリルー5ー(5-(3-カルボキシフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(25) 3-アリルー5-(5-(2-ニトロフェニル) フラン-2 ーイルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノ ン、(26) 3-アリルー5-(5-(3-ニトロフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(27) 3-アリルー5-(5-(4-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チ オキソー4ーチアゾリジノン、(28) 3ーアリルー5ー (5-(2-メチル-5-ニトロフェニル) フラン-2 ーイルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(29) 3-アリル-5-(5-(3-トリフルオロ メチルフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チ オキソー4ーチアゾリジノン、(30) 3ーアリルー5ー (5-(2-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(31) 3-アリルー5-(5-(3-クロロフェニル)フラン-2 ーイルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノ ン、(32) 3-アリル-5-(5-(4-クロロフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-**チアゾリジノン、(33) 3-アリルー5-(5-(2,** 3-ジクロロフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(34) 3ーアリル -5-(5-(2, 4-ジ)クロロフェニル) フラン-2ーイルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノ ン、(35) 3-アリルー5-(5-(3,4-ジクロロ フェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(36) 3-アリル-5-(5-(2-クロロー4-ニトロフェニル) フラン-2-イル メチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(3 7) 3-アリルー5- (5-(3-クロロー4-メトキ シフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキ ソー4ーチアゾリジノン、(38) 3ーアリルー5ー(5 - (5-クロロー2-メチルフェニル) フランー2-イ ルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (39) 3-アリル-5-(5-(3-プロモフェニル) フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チア **ゾリジノン、(40) 3-アリルー5-(5-(4-プロ** モフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキ y-4-4ry'yyz/y, (41) 3-ryy-5-(5)- (4-フルオロフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(42) 3-アリルー5ー(5-(4-ヨードフェニル)フラン-2 ーイルメチレン) -2-チオキソ-4-チアソリジノ ン、(43) 3-ベンジル-5-(5-フェニルフラン-

2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(44) 3 - ベンジル - 5 - (5 - (4 - メチルフェ ニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4 ーチアゾリジノン、(45) 3ーベンジルー5ー(5-(2-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(46) 3ーベンジ ルー5ー(5-(3-ニトロフェニル)フラン-2-イ ルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (47) 3 - ベンジル - 5 - (5 - (4 - ニトロフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-**チアゾリジノン、(48) 3 - ベンジルー5 - (5 - (4**) ースルファモイルフェニル)フラン-2-イルメチレ (49) 3 - 3 - 4 - 4 + 7 + 7 + 7 + 7 + 9 ベンジルー5ー(5ー(3ートリフルオロメチルフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(50) 3 - ベンジル - 5 - (5 - (4) ークロロフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(51) 3ーベンジルー 5-(5-(2, 4-ジクロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (52) 3-ベンジル-5- (5-(2, 5-ジクロロフ ェニル) フラン-2-(イルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(53) 3-ベンジル-5-(5 - (2-クロロ-5-トリフルオロメチルフェニル)フ ラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾ リジノン、(54) 3-ベンジルー5-(5-(4-ヨー ドフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキ ソー4ーチアゾリジノン、(55) 3ーフェネチルー5ー (5-(2-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(56) 3-フェネチルー5- (5- (3-ニトロフェニル) フラン -2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン、(57) 3-フェネチルー5-(5-(4-ニトロ フェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(58) 3-フェネチル-5-(5-(4-スルファモイルフェニル) フラン-2-イ ルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (59) 3-フェネチル-5-(5-(3-トリフルオロ メチルフェニル) フランー2-イルメチレン) -2-チ オキソー4ーチアゾリジノン、(60)3ーフェネチルー 5-(5-(2-クロロフェニル)フラン-2-イルメ チレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(61) 3-フェネチルー5-(5-(4-クロロフェニル)フ ラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾ リジノン、(62) 3-フェネチルー5-(5-(2, 4 -ジクロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2 ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(63) 3ーフェネチ ルー5ー(5ー(2,5ージクロロフェニル)フランー 2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノ ン、(64) 3-フェネチルー5-(5-(4-プロモフ

ェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー 4ーチアゾリジノン、(65) 3ーエトキシー5ー(5ー (2, 5-ジクロロフェニル) フラン-2- (イルメチ レン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(66) 3 ーベンジルー5ー (5-(4-ニトロフェニル) チオフ ェンー2ーイルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾ リジノン、(67) 3-エチルー5-(5-(ピロリジン -1-イル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキ ソー4ーチアゾリジノン、(68) 3 - (フラン-2-4ルメチル) -5- (5-(2-ニトロフェニル) フラン -2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジ ノン、(69) 3-(フラン-2-イルメチル)-5-(5-(3-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(70) 3-(フラン-2-イルメチル) -5- (5-(4-ニトロ フェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(71)3-(フラン-2-イル メチル) -5- (5- (4-ブロモフェニル) フランー 2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(72) 3-(フラン-2-イルメチル) -5-(5 - (2ークロロフェニル)フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(73)3-(フ ラン-2-イルメチル) -5- (5- (4-クロロフェ ニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4 ーチアゾリジノン、(74) 3-(フラン-2-イルメチ ル) -5- (5-(2, 4-ジクロロフェニル) フラン -2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン、(75) 3-(フラン-2-イルメチル) -5-(5-(2, 5-ジクロロフェニル) フラン-2-イル メチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(7 6) 3-(フラン-2-イルメチル) -5-(5-(3 ートリフルオロメチルフェニル)フラン-2-イルメチ レン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(77) 3 - (フラン-2-イルメチル) -5- (5- (4-スル ファモイルフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2 ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(78)3ー(テトラ ヒドロフラン-2-イルメチル) -5-(5-(2-= トロフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオ キソー4ーチアゾリジノン、(79)3-(テトラヒドロ フラン-2-イルメチル) -5- (5-(3-ニトロフ ェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー 4ーチアゾリジノン、(80) 3- (テトラヒドロフラン -2-イルメチル) -5- (5- (4-ニトロフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(81) 3-(テトラヒドロフラン-2 ーイルメチル) -5- (5- (4-ブロモフェニル) フ ラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾ リジノン、(82) 3-(テトラヒドロフラン-2-イル メチル) -5- (5-(2-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノ

ン、(83) 3-(テトラヒドロフラン-2-イルメチル) -5-(5-(4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(84) <math>3-(テトラヒドロフラン-2-イルメチル) -5-(5-(2,4-ジクロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(85) <math>3-(テトラヒドロフラン-2-イルメチル) -5-(5-(2,5-ジクロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノンを除く。)で示されるチアゾリジン誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの水和物。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、新規なチアソリジン誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの水和物、それらの製造方法、およびチアソリジン誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの水和物を有効成分として含有する医薬、とりわけシアリルルイスX合成阻害剤に関する。さらに詳しくは、一般式(IB)

[0002]

【化7】

$$(R^{2B})_{mB}$$
 (IB) (IB)

【0003】(式中、すべての記号は後記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、それらの非毒性塩およびそれらの水和物、それらの製造方法、および一般式(IA)

[0004]

【化8】

$$(R^{2A})_{mA} \xrightarrow{(Cyc1A)} \stackrel{A^{1A}}{\stackrel{N}{\cancel{U}}} \xrightarrow{S} \stackrel{A^{2A}}{\stackrel{N}{\cancel{V}}}$$

$$(IA)$$

【0005】(式中、すべての記号は後記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、それらの非毒性塩およびそれらの水和物を有効成分として含有する医薬、とりわけシアリルルイスX合成阻害剤に関する。

[0006]

【発明の背景】接着分子は細胞の生理機能発現に重要な働きをすることが知られている。この接着分子は大きく分けて少なくとも4つのファミリーからなり、セレクチンファミリー、インテグリンファミリー、免疫グロブリンスーパーファミリー、カドヘリンファミリーと呼ばれ、接着現象に多様性を与えている。最近これら接着分子が種々の疾患と密接に関連していることが明らかにされ、接着分子の制御が疾患の治療に応用できると考えら

れてきた。中でもセレクチンファミリーに属する接着分子は血管壁での白血球と内皮細胞との接着に関与し、炎症反応における好中球の遊走、アレルギー反応におけるリンパ球の浸潤やホーミングなどに深く関わることがセレクチンに対する抗体やリガンドを用いた実験から明らかにされた。また、セレクチンを介した細胞間接着が、白血球と内皮細胞間の接着だけでなく、白血球同士あるいは白血球と血小板、癌細胞と血小板、また、血管形成における内皮細胞間同士の接着や受精時の精子と卵子との接着にも関与し、多彩な生理反応を引き起こし得ることも分かっている。

【0007】近年このセレクチンのリガンドが糖鎖であ ることが判明し、糖鎖合成を制御することにより、セレ クチンを介した多彩な接着現象が制御され得るとの概念 が提唱された。このセレクチンのリガンドは翻訳後修飾 で酵素的に合成され、シアル酸転移酵素やフコース転移 酵素の働きにより、4糖構造のシアリルルイスX(以 下、sLexと略す)を含む形になることが知られてい る。さらに最近フコース転移酵素のノックアウト・マウ スが作製され、白血球の s L e x 合成を止めることによ り、チオグリコレート処理による好中球の腹腔内への浸 潤が約90%抑制され、リンパ球のリンパ節へのホーミ ングも不完全になることが報告された。組織への炎症細 胞の浸潤抑制は、病態の進行を止める効果的な処置の一 つと考えられ、sLe^xの合成阻害剤はセレクチンを介 する細胞間接着を阻害し、炎症性疾患を代表とする種々 の病態に対して改善効果が期待できる。本発明は接着分 子セレクチンのリガンドである s L e x に着目し、その 生合成あるいは発現を抑制することによる、これまでに ないメカニズムを持った有用な治療薬を供するものであ る。本発明の臨床応用としては、細胞の接着や浸潤が病 態の成因および増悪に関与すると考えられる様々な疾患 を対象とすることができ (The Handbook of Immunophar macology, Adhesion Molecules, Academic Press. (199 4), Trends in Pharmacological Sciences Vol. 16, 418-423 (1995), Molecular Medicine Today, 310-321 (199 7)、炎症 Vol. 17, 459-467 (1997)) 、例えば各種炎症性 疾患、慢性関節リウマチ、アレルギー、気管支喘息、ア トピー性皮膚炎、乾癬、皮膚や心筋などにおける虚血再 灌流障害の抑制、腎炎、肝炎、多発性硬化症、潰瘍性大 腸炎、移植臓器拒絶反応の抑制、敗血症、自己免疫疾 患、癌、および動脈硬化症等の治療、または避妊薬とし ての利用が考えられる。

[0008]

【従来の技術】チアゾリジン誘導体として、例えば、チェコスロバキア特許(CS145021号)明細書には、一般式(A)

[0009]

【化9】

【0010】(式中、 X^A は $4-NO_2$ 、 $3-NO_2$ 、 $2-NO_2$ 、4-C1、4-Br、4-COOH、4-COOH、 $4-COOC_2H_5$ 、H、 $4-CH_3$ または $4-OCH_3$ を表わす。)で示される化合物が記載されているが、生物活性に関する記載はない。また、Vses. Nauchn. Konf. Khim. Tekhnol. Furanovykh Soedin., [Tezisy Dokl.], 3rd (1978), 96-7には、式 (B)

【0011】 【化10】

(CAS RN 35274-41-0)

【0012】で示される化合物が記載されているが、生物活性に関する記載はなく、分光測定法の研究に使用されているだけである。また、Zb. Pr. Chemickotechnol. Fak. SVST (1978), Volume Date 1975-197667-72には、式(C)

[0013]

【化11】

【0014】で宗される化合物が記載されているが、生物活性に関する記載はない。また、Khim. Geterotsikl. Soedin. (1977), (11), 1490-4には、一般式(D)【0015】

R ^D	s	NH NH	(D)
		0	

【0016】で示される化合物が記載されているが、生物活性に関する記載はなく、分光測定法の研究に使用されているだけである。また、Chem. Zvesti (1973), 27

R ^D	CAS RN
NO ₂	35274-36-3
CI	35274-38-5
Br	35274-39-6
Н	35274-41-0
CH₃	35274-42-1
CN	65491-25-0
CH₃CO	65491-26-1

(4), 521-4には、一般式(E) 【0017】 【化13】

【0018】 (表中、Bnはベンジル基を表わす。)で 示される化合物が記載されているが、生物活性に関する 記載はない。また、Zb. Pr. Chemickotechnol. Fak. SV ST (Slov. Vys. Sk. Tech.) (1971), Volume Date 1969 -1970 55-8には、一般式 (F) 【0 0 1 9】 【化 1 4】

R ^F	CAS RN	R ^F	CAS RN
3-NO2	35274-35-2	4-CO2CH2CH3	35274-40-9
4-NO2	35274-36-3	н	35274-41-0
4-CO2H	35274-37-4	4-CH3	35274-42-1
4-C1	35274-38-5	2-NO2	35386-81-3
4-Br	35274-39-6	4-CH3O	36405-07-9

【0020】で示される化合物が記載されているが、生物活性に関する記載はない。また、Tetrahedron Lett. (1994), <u>35</u> (23), 3849-52には式(G)

[0021]

【化15】

【0022】で示される化合物が記載されているが、生物活性に関する記載はない。また、表1 (1) ~

(3)、表2および表3に示す化合物は試薬として販売されている。なお、各表中、Meはメチル基を表わし、Me Oはメトキシ基を表わし、Bnはベンジル基を表わし、Et Oはエトキシ基を表わす。

[0023]

【表1】

R ^{1H}	R ^{2H}	会社名	カタログ番号
Me	н	AsinEX	BAS 0126433
Ме	3-CO₂H	Contact	1013-0288
Me	4-CO₂H	Contact	1013-0287
Me	4-SO ₂ NH ₂	Contact	1499-0857
Me	2-NO ₂	Contact	1588-0343
Me	3-NO ₂	Contact	1013-0293
Ме	4-NO ₂	Contact	1013-0290
Me	2-Me, 5-NO ₂	Contact	1013-0298
Me	2-CI	Contact	1588-0372
Me	4-CI	AsInEX	BAS 0126440
Мө	2-Cl, 3-Cl	Contact	1013-0301
Me	3-Cl, 4-Cl	Contact	1013-0299
Me	2-CI, 4-CI	Contact	1013-0296
Ме	2-CI, 5-CI	ChemBridge	143717
Me	2-CI, 4-NO ₂	Contact	1013-297
Me	3-CI, 4-MeO	Contact	1013-0300
Me	- 3-Br	Contact	1588-0362
Me	4-Br	Contact	1013-0291
Me	4-F	Contact	1013-0292
Me	4-1	Contact	1013-0294
Me	3-CF ₃	Contact	1013-0295

【0024】 【表2】

表1 (2) S S N R^{1H}
(H-1)

	1	Τ	T
R ^{1H}	R ^{2H}	会社名	カタログ番号
allyt	4-CO₂H	AsInEX	BAS 0319413
allyl	з-со₂н	Contact	0806-0289
aliyi	2-NO ₂	Contact	0806-0428
allyi	3-NO ₂	Contact	1013-0217
allyl	4-NO ₂	Contact	1013-0220
allyl	2-Me, 5-NO ₂	Contact	1013-0228
allyl	3-CF₃	Contact	1013-0219
allyl	2-CI	Contact	1016-0034
aliyi	3-CI	ChemBridge	526683
allyl	4-Cl	AsInEX	BAS 0319414
allyl	2-Cl, 3-Cl	Contact	1013-0229
allyl	2-Cl, 4-Cl	Contact	1013-0226
allyl	3-CI, 4-CI	Contact	0806-0290
allyl	2-Cl, 4-NO₂	AsInEX	BAS 0319425
allyi	3-Cl, 4-MeO=	Contact	1013-0230
allyi	2-Me, 5-CI	Contact	1013-0135
aliyi	3-Br	ChemBridge	543017
allyl	4-Br	AsinEX	BAS 0319416
allyl	4-F	Contact	1013-0222
allyl	4-1	Contact	1013-0223

【0025】 【表3】

 $\frac{3}{81} (3)$ S

N

R

(H-1)

R ^{1H}	R ^{2H}	会社名	カタログ番号
Bn	Н	AsInEX	BAS 0126436
Bn	4-Me	ChemBridge	143722
Bn	2-NO ₂	Contact	1309-2228
Bn	3-NO ₂	Contact	1309-1288
Bn	4-NO ₂	Contact	1501-0763
Bn	4-SO ₂ NH ₂	Contact	0423-0163
Bn	3-CF ₃	Contact	1611-4250
Bn	4-CI	Contact	1490-0276
Bn	2-CI, 4-CI	Contact	1490-0277
Bn	2-CI, 5-CI	AsinEX	BAS 0246330
Bn	2-CI, 5-CF ₃	Contact	1309-0109
Bn	4-I	Contact	1499-0858
Phenethyl	2-NO₂	Contact	1503-0641
Phenethyl	3-NO₂	Contact	1503-0640
Phenethyl	4-NO ₂	Contact	1503-0639
Phenethyl	4-SO ₂ NH ₂	Contact	1503-0694
Phenethyl	3-CF ₃	Contact	1611-4251
Phenethyl	2-CI	Contact	1503-0630
Phenethyl	4-CI	Contact	1503-0635
Phenethyl	2-Cl, 4-Cl	Contact	1503-0636
Phenethyl	2-Cl, 5-Cl	Contact	1503-0637
Phenethyl	4-Br	Contact	1503-0638
EtO	2-CI, 5-CI	Contact	1611-4664

【0026】 【表4】

$$\frac{\underline{82}}{8}$$

$$\frac{4}{3} \underbrace{\begin{array}{c} 5 \\ 6 \\ 2 \end{array}}$$

$$\frac{5}{3} \underbrace{\begin{array}{c} 6 \\ 0 \\ 2 \end{array}}$$

$$\frac{5}{3} \underbrace{\begin{array}$$

	R ^{2H}	会社名	カタログ番号
	2-NO ₂	Contact	1611-4734
	3-NO ₂	Contact	1611-4220
	4-NO ₂	Contact	1611-4735
	4-Br	Contact	1611-4722
	2-CI	Contact	1611-4724
	4-CI	Contact	1611-4670
	2-CI, 4-CI	ChemBridge	564210
-	2-Cl, 5-Cl	Contact	1611-4669
	3-CF ₃	Contact	1611-4253
	4-SO ₂ NH ₂	Contact	1611-4725
┛			

[0027]

【表5】

R ^{2H}	会社名	カタログ番号		
2-NO ₂	Contact	1611-4861		
3-NO ₂	Contact	1611-4859		
4-NO ₂	Contact	1611-4845		
4-Br	Contact	1611-4853		
2-Cl	Contact	1611-4855		
4-CI	Contact	1611-4857		
2-Cl, 4-Cl	CI Contact 1611-4851			
2-Cl, 5-Cl	Contact	1611-4852		
· _				

【**ウロ28】このように多くの世換チアゾリジン誘導体** が公知であるが、それらが何らかの薬理作用を有してい ることは全く知られていない。

[0029]

【発明の目的】本発明者らは、シアリルルイスX合成阻 害作用を有する化合物を見出すべく鋭意研究を行なった 結果、一般式 (IA) および一般式 (IB) で示される本発 明化合物が目的を達成することを見出し、本発明を完成 した。

[0030]

【発明の開示】本発明は、

(1) 一般式 (IA)

【0031】 【化16】

$$(R^{2A})_{mA} \xrightarrow{Cyc1A} \stackrel{A^{1A}}{\stackrel{N}{\longrightarrow}} \stackrel{S}{\stackrel{N}{\longrightarrow}} R^{1A}$$
 (IA)

【0032】(式中、 A^{1A} 、 A^{2A} および A^{3A} はそれぞれ独立して、酸素原子または硫黄原子を表わし、 R^{1A} は

- 1) C1~4アルキル基、
- 2) C2~4アルケニル基、
- 3) 水酸基、
- 4) C1~4アルコキシ基、
- 5) (C1~4アルキル) -フェニル基、
- 6) $NR^{3A}R^{4A}$ 基(基中、 R^{3A} および R^{4A} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)、
- 7) (C1~4アルキル) OH基、
- 8) (C1~4アルキル) ヘテロ環基、または
- 9) (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキル) 基を表わし、

【0033】R^{2A}は

- 1) 水素原子、
- 2) C1~4アルキル基、
- 3) COO R ^{5A}基 (基中、 R ^{5A}は水素原子または C 1 ~ 4 アルキル基を表わす。)、
- 4) ハロゲン原子、
- 5) ニトロ基、
- 6) トリフルオロメチル基、
- 7) トリフルオロメトキシ基、
- 8) 水酸基、
- 9) C1~4アルコキシ基、
- 10) CONR^{6A}R^{7A}基(基中、R^{6A}およびR^{7A}はそれぞれ独立して、水素原子またはC1~4Tルキル基を表わす。)、または
- 11) $SO_2NR^{8A}R^{9A}$ 基(基中、 R^{8A} および R^{9A} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)を表わし、mAは $1\sim3$ を表わし、mAが2または3のとき複数個の R^{2A} は同一でも異なってもよく、

[0034]

【化17】

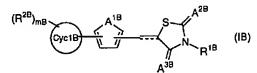


は炭素環またはヘテロ環を表わし、

【化18】

は一重結合または二重結合を表わす。) で示されるチアソリジン誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの水和

物を有効成分として含有する医薬、 【0035】(2) 一般式(IB) 【化19】



【0036】(式中、 A^{1B} 、 A^{2B} および A^{3B} はそれぞれ独立して、酸素原子または硫黄原子を表わし、 R^{1B} は

- 1) C1~4アルキル基、
- 2) C2~4アルケニル基、
- 3) 水酸基、
- 4) C1~4アルコキシ基、
- 5) (C1~4アルキル) -フェニル基、
- 6) $NR^{3B}R^{4B}$ 基(基中、 R^{3B} および R^{4B} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)、
- 7) (C1~4アルキル) OH基、
- 8) (C1~4アルキル) ヘテロ環基、または
- 9) (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキル) 基を表わし、

【0037】R^{2B}は

- 1) 水素原子、
- 2) C1~4アルキル基、
- 3) COOR 5B 基(基中、R 5B は水素原子またはC1 \sim 4アルキル基を表わす。)、
- 4) ハロゲン原子、
- 5) ニトロ基、
- 6) トリフルオロメチル基、
- 7) トリフルオロメトキシ基、
- 8) 水酸基、
- 9) C1~4アルコキシ基、
- 10) CONR⁶⁸R⁷⁸基(基中、R⁶⁸およびR⁷⁸はそれぞれ独立して、水素原子またはC1~4アルキル基を表わす。)、または
- 11) $SO_2NR^{8B}R^{9B}$ 基(基中、 R^{8B} および R^{9B} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)を表わし、mBは $1\sim3$ を表わし、mBが2または3のとき複数個の R^{2B} は同一でも異なってもよく、

【0038】 【化20】



は炭素環、またはヘテロ環を表わし、 【0039】 【化21】

===

【0040】は一重結合、または二重結合を表わす。た だし、(1) 3-メチル-5-(5-(4-ニトロフェ ニル) チオフェンー2ーイルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(2) 3-メチル-5-(5-フェニルフラン-2-イルメチレン)-2-チオキソー 4ーチアゾリジノン、(3) 3ーメチルー5ー(5-(3-カルボキシフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアソリジノン、(4) 3-メチルー5ー(5-(4-カルボキシフェニル)フラン -2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン、(5) 3-メチル-5-(5-(4-スルファモ イルフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオ キソー4ーチアゾリジノン、(6) 3ーメチルー5ー (5-(2-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(7) 3-メチルー5ー (5-(3-ニトロフェニル) フランー2 ーイルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ν . (8) $3-y+\nu-5-(5-(4-z)\nu-z)$ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(9) 3-メチルー5-(5-(2-メチルー5-ニトロフェニル) フランー2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(10) 3-メチルー5-(5-(2-クロロフェニル)フラン-2 ーイルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(11) 3-メチルー5-(5-(4-クロロフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(12) 3-メチル-5-(5-(2. 3-ジクロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(13) 3-メチル **-5-(5-(3,4-ジクロロフェニル)フラン-2** ーイルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(14) 3-メチル-5-(5-(2, 4-ジクロロ フェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(15) 3-メチル-5-(5-(2, 5-ジクロロフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(16) 3-メチルー5ー (5-(2-クロロー4-ニトロフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(17) 3-メチル-5-(5-(3-クロロー4ーメトキシフェニル) フランー2ーイルメチ レン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(18) 3 ーメチルー5ー (5-(3-プロモフェニル) フランー 2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(19) 3-メチル-5-(5-(4-ブロモフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(20) 3-メチル-5-(5-(4-フルオロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(21) 3ーメチルー5 - (5-(4-ヨードフェニル) フラン-2-イルメチ レン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(22) 3

ーメチルー5ー(5-(3-トリフルオロメチルフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(23) 3-アリル-5-(5-(4-カルボキシフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2 ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(24) 3ーアリルー 5-(5-(3-カルボキシフェニル)フラン-2-イ ルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チア **ゾリジノン、(26) 3-アリルー5-(5-(3-ニト** ロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキ ソー4ーチアゾリジノン、(27) 3ーアリルー5ー(5 - (4-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(28) 3-アリ ルー5-(5-(2-メチルー5-ニトロフェニル)フ ラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾ リジノン、(29) 3-アリル-5-(5-(3-トリフ ルオロメチルフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(30) 3ーアリル -5-(5-(2-クロロフェニル) フラン-2-イル メチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(3 1) 3-アリルー5-(5-(3-クロロフェニル)フ ラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾ リジノン、(32) 3-アリルー5-(5-(4-クロロフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(33) 3-アリルー5-(5-(2, 3-ジクロロフェニル)フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(34) 3-アリルー5ー (5-(2,4-ジクロロフェニル)フラ ン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリ ジノン、(35) 3-アリルー5-(5-(3, 4-ジ)ロロフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオ キソー4ーチアゾリジノン、(36) 3ーアリルー5ー (5-(2-クロロー4-ニトロフェニル) フラン-2 -イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(37) 3-アリルー5-(5-(3-クロロー4-メトキシフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(38) 3ーアリルー5 - (5-(5-クロロ-2-メチルフェニル)フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(39) 3-アリル-5-(5-(3-プロモフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(40) 3-アリル-5-(5-(4-プロモフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チ オキソー4ーチアゾリジノン、(41) 3ーアリルー5ー (5-(4-フルオロフェニル) フラン-2-イルメチ レン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(42) 3 ーアリルー5ー(5ー(4ーヨードフェニル)フランー 2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(43) 3 ーベンジルー5 ー (5 ーフェニルフランー

2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(44) 3ーベンジルー5ー(5-(4-メチルフェ ニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソー4 ーチアゾリジノン、(45) 3ーベンジルー5ー(5-(2-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(46) 3ーベンジ ルー5-(5-(3-ニトロフェニル) フラン-2-イ ルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (47) 3 - ベンジル - 5 - (5 - (4 - ニトロフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(48) 3 -ベンジル-5-(5-(4 ースルファモイルフェニル)フランー2ーイルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(49) 3-ベンジルー5ー(5-(3-トリフルオロメチルフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(50) 3 **-**ベンジル-5-(5-(4) ークロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(51) 3ーベンジルー 5-(5-(2,4-ジクロロフェニル)フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (52) 3-ベンジル-5- (5-(2, 5-ジクロロフ ェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー 4-チアゾリジノン、(53) 3-ベンジル-5-(5-(2-クロロー5-トリフルオロメチルフェニル) フラ ンー2ーイルメチレン) -2ーチオキソー4ーチアゾリ ジノン、(54) 3-ベンジル-5-(5-(4-ヨード フェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(55) 3-フェネチル-5-(5-(2-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(56) 3-フェネチルー5ー(5-(3-ニトロフェニル)フラン -2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン、(57) 3-フェネチルー5-(5-(4-ニトロ フェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(58) 3-フェネチル-5-(5-(4-スルファモイルフェニル)フラン-2-イ ルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (59) 3-フェネチル-5-(5-(3-トリフルオロ メチルフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チ オキソー4ーチアゾリジノン、(60)3ーフェネチルー 5-(5-(2-クロロフェニル)フラン-2-イルメ チレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(61) 3-フェネチル-5-(5-(4-クロロフェニル)フ ラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾ リジノン、(62) 3-フェネチルー5-(5-(2, 4)ージクロロフェニル) フランー2ーイルメチレン) -2 ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(63)3ーフェネチ 2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノ ン、(64) 3-フェネチル-5-(5-(4-ブロモフ

ェニル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソー 4ーチアゾリジノン、(65) 3ーエトキシー5ー(5-(2, 5-ジクロロフェニル) フランー2ーイルメチレ ン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(66) 3-ベンジルー5ー (5- (4-ニトロフェニル) チオフェ ン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリ ジノン、(67) 3-エチルー5-(5-(ピロリジンー 1ーイル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソ -4-チアゾリジノン、(68) 3-(フラン-2-イル メチル) -5- (5-(2-ニトロフェニル) フランー 2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノ ン、(69) 3 - (フラン-2-イルメチル) -5-(5)- (3-ニトロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(70)3-(フ ラン-2-イルメチル) -5- (5-(4-ニトロフェ ニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4 ーチアゾリジノン、(71) 3-(フラン-2-イルメチ ル) -5-(5-(4-プロモフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (72) 3- (フラン-2-イルメチル) -5- (5-(2-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4ーチアゾリジノン、(73)3-(フラ ン-2-イルメチル)-5-(5-(4-クロロフェニ ル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、(74) 3-(フラン-2-イルメチ ル) -5- (5- (2, 4-ジクロロフェニル) フラン -2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン、(75) 3-(フラン-2-イルメチル)-5-(5-(2, 5-ジクロロフェニル) フラン-2-イル メチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(7 6) 3- (フラン-2-イルメチル) -5- (5-(3 ートリフルオロメチルフェニル)フランー2ーイルメチ レン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(77) 3 - (フラン-2-イルメチル) -5- (5-(4-スル) ファモイルフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2 ーチオキソー4ーチアゾリジノン、(78)3-(テトラ ヒドロフラン-2-イルメチル) -5- (5-(2-二 トロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオ キソー4ーチアゾリジノン、(79) 3- (テトラヒドロ フラン-2-イルメチル) -5- (5-(3-ニトロフ ェニル) フランー2-イルメチレン) -2-チオキソー 4ーチアゾリジノン、(80) 3ー(テトラヒドロフラン -2-イルメチル) -5- (5-(4-ニトロフェニ ル) フランー2ーイルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン、(81) 3-(テトラヒドロフラン-2 -イルメチル) -5- (5- (4-ブロモフェニル) フ ラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾ リジノン、(82) 3-(テトラヒドロフラン-2-イル メチル) -5- (5-(2-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノ

ン、(83) 3-(テトラヒドロフラン-2-イルメチ ル) -5-(5-(4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (84) 3- (テトラヒドロフラン-2-イルメチル) -5-(5-(2, 4-ジクロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン、 (85) 3- (テトラヒドロフラン-2-イルメチル) -5-(5-(2, 5-ジクロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノンを 除く。) で示されるチアゾリジン誘導体、それらの非毒 性塩およびそれらの水和物、および

(3) 一般式(IB) で示される化合物の製造方法に関 する。

【0041】本発明においては、特に指示しない限り異 性体はこれをすべて包含する。例えば、アルキル基、ア ルケニル基およびアルコキシ基には直鎖のもの、分岐鎖 のものが含まれる。アルケニル基中の二重結合、および 一般式(IA)および一般式(IB)中のチアゾリジン環の 5位の二重結合はE、ZおよびE Z混合物であるものを 含む。また、分岐鎖のアルキル基が存在する場合等の不 斉炭素原子の存在により生ずる異性体基 (光学異性体) も含まれる。

【0042】一般式 (IA) および一般式 (IB) 中、 R^{1A}, R^{2A}, R^{3A}, R^{4A}, R^{5A}, R^{6A}, R^{7A}, R^{8A}, R ^{9A}, R^{1B}, R^{2B}, R^{3B}, R^{4B}, R^{5B}, R^{6B}, R^{7B}, R^{8B}、R^{9B}によって表わされるC1~4アルキル基と は、メチル、エチル、プロピル、ブチル基およびこれら の異性体基である。一般式 (IA) および一般式 (IB) 中、R^{1A}、R^{1B}によって表わされる-(C1~4アルキ ル) -フェニル基、- (C1~4アルキル) -OH基、 および- (C1~4アルキル) -O- (C1~4アルキ ル) 基中のC1~4アルキル基とは、メチル、エチル、 プロピル、ブチル基およびこれらの異性体基である。 【0043】一般式 (IA) および一般式 (IB) 中、 R^{1A}、R^{1B}によって表わされるC2~4アルケニル基と は、エテニル、プロペニル、ブテニル基およびこれらの 異性体基である。一般式 (IA) および一般式 (IB) 中、 R^{1A}、R^{1B}によって表わされるC1~4アルコキシ基と は、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、ブトキシ基およ びこれらの異性体基である。一般式 (IA) および一般式 (IB) 中、R^{2A}、R^{2B}によって表わされるハロゲン原子 とは、フッ素、塩素、臭素およびョウ素原子である。 【0044】一般式 (IA) および一般式 (IB) 中、

【化22】



および 【化23】 (Cyc1B

【0045】によって表わされる炭素環とは、5~7員の不飽和の炭素環を表わし、具体的には、シクロペンタジエン、ベンゼン、シクロペプタトリエン等が挙げられる。

【0046】一般式 (IA) および一般式 (IB) 中、 【化24】



および 【化25】



【0047】によって表わされるヘテロ環およびR1A R^{1B}によって表わされる- (C1~4アルキル) - ヘテ ロ環基中のヘテロ環とは、酸素原子、硫黄原子および/ または窒素原子から選択される1~2個のヘテロ原子を 含む5~7員の飽和、不飽和または一部飽和のヘテロ環 を表わす。例えば、酸素原子、硫黄原子および/または 窒素原子から選択される1~2個のヘテロ原子を含む5 ~7員の飽和、不飽和または一部飽和のヘテロ環として は、ピロリン、ピロリジン、イミダゾリン、イミダゾリ ジン、ピラゾリン、ピラゾリジン、ピペリジン、ピペラ ジン、テトラヒドロピリミジン、ヘキサヒドロピリミジ ン、テトラヒドロピリダジン、ヘキサヒドロピリダジ ン、ヘキサヒドロアゼピン、ジヒドロフラン、テトラヒ ドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラン、ジ ヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロ チアイン、テトラヒドロチアイン、ジヒドロオキサゾー ル、テトラヒドロオキサゾール、ジヒドロイソオキサゾ ール、テトラヒドロイソオキサゾール、ジヒドロチアゾ ール、テトラヒドロチアゾール、ジヒドロイソチアゾー ル、テトラヒドロイソチアゾール、モルホリン、チオモ ルホリン、ピロール、イミダゾール、ピラゾール、ピリ ジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、アゼピン、 ジアゼピン、フラン、ピラン、オキセピン、オキサゼピ ン、チオフェン、チアイン (チオピラン)、チエピン、 オキサソール、イソオキサソール、チアソール、イソチ アゾール、オキサジン、チアジン、チアアゼピン等が挙 げられる。

【0048】一般式 (IA) および一般式 (IB) で示される本発明化合物のうち、 R^{1A} として好ましくは、 $C1\sim 4$ アルキル、 $NR^{3A}R^{4A}$ 基および一($C1\sim 4$ アルキル) -ヘテロ環基であり、 R^{1B} として好ましくは、 $C1\sim 4$ アルキル、 $NR^{3B}R^{4B}$ 基および一($C1\sim 4$ アルキル) -ヘテロ環基である。 R^{1A} として、さらに好ましく

は、メチル基、アミノ基および一(C $1 \sim 4$ アルキル) ー(モルホリンー4 ーイル)基であり、 R^{1B} として、さらに好ましくは、メチル基、アミノ基および一(C $1 \sim 4$ アルキル)ー(モルホリンー4 ーイル)基である。 R^{2A} として好ましくは、塩素原子、ニトロ基、トリフルオロメチル基および $SO_2NR^{8A}R^{9A}$ 基(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)であり、 R^{2B} として好ましくは、塩素原子、ニトロ基、トリフルオロメチル基および $SO_2NR^{8B}R^{9B}$ 基(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)である。 A^{1A} および A^{1B} として好ましくは、酸素原子である。 A^{2A} および A^{2B} として好ましくは、硫黄原子である。 A^{3A} および A^{3B} として好ましくは、酸素原子である。

【0049】 【化26】

として好ましくは、二重結合である。 【化27】



および 【化28】



として好ましくは、ベンゼン、ピリジンおよびピリミジ ンである。

【0050】一般式 (IA) および一般式 (IB) で示される化合物のうち、好ましい化合物としては、一般式 (Ia)

【化29】

$$(H^2)_m$$
 Cyc 1 O (la)

【0051】(式中、 R^2 dR e^{2A} または R^{2B} と同じ意味を表わし、 R^2 dR e^{2A} を表わし、 R^2 dR e^{2B} と同じ意味を表わし、 R^2 dR e^{2A} dR e^{2B}

【0052】 【化30】

$$(R^2)_m \xrightarrow{\text{Cyc 1}} O \xrightarrow{\text{S}} N^{-NH_2}$$
 (lb)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で 示される化合物、一般式 (Ic)

[0053]

【化31】

$$(\mathbb{R}^2)_{\text{m}}$$
 (Cyc 1) (lc)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で 示される化合物、一般式 (Id)

[0054]

【化32】

$$(R^2)_m$$
 $Cyc 1$ S O (Id)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で 示される化合物、一般式 (Ie)

[0055]

【化33】

$$(R^2)_m$$
 Ovc 1 S O (Ie)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で 示される化合物、一般式 (If)

【0056】 【化34】

$$(\mathsf{R}^2)_{\mathsf{m}} \xrightarrow{\mathsf{Cyc} \, \mathsf{1}} \mathsf{S} \xrightarrow{\mathsf{S}} \mathsf{O} \qquad \mathsf{(II)}$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で 示される化合物、それらの非毒性塩、またはそれらの水 和物が挙げられる。具体的な化合物としては、以下の表 4~表21に記載した化合物、それらの非毒性塩、それ らの水和物および実施例に記載した化合物が挙げられ る。

[0057]

【表 6 】

No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R²) _m
1	Н	15	3-F	29	4-CH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	16	4-F	30	2-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	17	2-Cl, 4-Cl	31	3-0CH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	18	2-Cl, 5-CF ₃	32	4-OCH ₃
5	2-CO₂H	19	2-CF ₃	33	2-OH
6	3-CO₂H	20	3-CF ₃	34	3-OH
7	4-CO ₂ H	21	4-CF ₃	35	4-OH
8	2-Br	22	2-Cì, 4-CF ₃ , 6-Cl	36	2-SO ₂ NH ₂
9	3-Br	23	3-CF ₃ , 5-CF ₃	37	3-SO ₂ NH ₂
10	4-Br	24	2-OCF ₃	38	4-SO ₂ NH ₂
11	2-Ci	25	3-OCF ₃	39	2-NO ₂
12	3-CI	26	4-OCF ₃	40	3-NO ₂
13	4-CI	27	2-CH ₃	41	4-NO ₂
14	2-F	28	3-CH ₃		

[0058]

【表7】

No.	(R ²) _m	No.	(R²) _m	No.	(R ²) _m
1	Н	18	2-F	35	3-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	19	3-F	36	4-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	20	4-F	37	6-OCH₃
4	4-CO ₂ CH ₃	21	6-F	38	2-OH
5	6-CO ₂ CH ₃	22	2-CF ₃	39	з-ОН
6	2•CO₂H	23	3-CF ₃	40	4-OH
7	3-CO₂H	24	4-CF ₃	41	6-OH
8	4-CO ₂ H	25	6-CF ₃	42	2-SO ₂ NH ₂
9	6-CO₂H	26	2-OCF ₃	43	3-SO ₂ NH ₂
10	2-Br	27	3-OCF ₃	44	4-SO ₂ NH ₂
11	3-Br	28	4-OCF ₃	45	6-SO ₂ NH ₂
12	4-Br	29	6-OCF ₃	46	2-NO ₂
13	6-Br	30	2-CH ₃	47	3-NO ₂
14	2-Cl	31	3-CH ₃	48	4-NO ₂
15	3-CI	32	4-CH ₃	49	6-NO ₂
16	4-CI	33	6-CH ₃		
17	6-CI	34	2-OCH ₃		

【0059】 【表8】

No.	(R ²) _m	No.	(A ²) _m	No.	(H ²) _m
1	Н	14	2-F	27	4-OCH₃
2	2-CO ₂ CH ₃	15	4-F	28	6-OCH ₃
3	4-CO ₂ CH ₃	16	6-F	29	2-OH
4	6-CO ₂ CH ₃	17	2-CF ₃	30	4 - OH
5	2-CO ₂ H	18	4-CF ₃	31	6-OH
6	4-CO ₂ H	19	6-CF ₃	32	2-SO ₂ NH ₂
7	6-CO₂H	20	2-0CF ₃	33	4-SO ₂ NH ₂
8	2-Br	21	4-OCF ₃	34	6-SO ₂ NH ₂
9	4-Br	22	6-OCF ₃	35	2-NO ₂
10	6-Br	23	2-CH ₃	36	4-NO₂
11	2-CI	24	4-CH ₃	37	6-NO₂
12	4-CI	25	6-CH ₃		
13	6-CI	26	2-OCH ₃		

【0060】 【表9】

表7
$$NH_2$$
 R^2 R^3 R^4 R^5 R^5 R^6 R^6

No.	(R²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m
1	Н	15	3-F	29	4-CH₃
2	2-CO ₂ CH ₃	16	4-F	30	2-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	17	2-Cl, 4-Cl	31	3-OCH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	18	2-CI, 5-CF ₃	32	4-OCH ₃
5	2-CO ₂ H	19	2-CF ₃	33	2-OH
6	3-CO ₂ H	20	3-CF ₃	34	3-OH
7	4-CO₂H	21	4-CF ₃	35	4-OH
8	2-Br	22	2-Cl, 4-CF ₃ , 6-Cl	36	2-SO ₂ NH ₂
9	3-Br	23	3-CF ₃ , 5-CF ₃	37	3-SO ₂ NH ₂
10	4-Br	24	2-OCF ₃	38	4-SO ₂ NH ₂
11	2-CI	25	3-0CF ₃	39	2-NO ₂
12	3-CI	26	4-OCF ₃	40	3-NO ₂
13	4-CI	27	2-CH ₃	41	4-NO ₂
14	2-F	28	3-CH ₃		

【0061】 【表10】

No.	(R²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R²) _m
1	Н	18	2-F	35	3-0CH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	19	3-F	36	4-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	20	4-F	37	6-OCH₃
4	4-CO ₂ CH ₃	21	6-F	38	2-OH
5	6-CO ₂ CH ₃	22	2-CF ₃	39	3-OH
6	2-CO₂H	23	3-CF ₃	40	4-OH
7	3-CO ₂ H	24	4-CF ₃	41	6-OH
8	4-CO₂H	25	6-CF ₃	42	2-SO ₂ NH ₂
9	6-CO₂H	26	2-OCF ₃	43	3-SO ₂ NH ₂
10	2-Br	27	3-OCF ₃	44	4-SO ₂ NH ₂
11	3-Br	28	4-OCF ₃	45	6-SO ₂ NH ₂
12	4-Br	29	6-OCF ₃	46	2-NO ₂
13	6-Br	30	2-CH ₃	47	3-NO ₂
14	2-CI	31	3-CH₃	48	4-NO ₂
15	3-CI	32	4-CH ₃	49	6-NO ₂
16	4-CI	33	6-CH ₃		
17	6-CI	34	2-OCH ₃		

【0062】 【表11】

$$(H^2)_m \xrightarrow{\frac{4}{1}} N$$

$$(Ib-3)$$

No.	(R²) _m	No.	(R²) _m	No.	(R²) _m
1	Н	14	2-F	27	4-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	15	4-F	28	6-OCH ₃
3	4-CO₂CH ₃	16	6- F	29	2-OH
4	6-CO ₂ CH ₃	17	2-CF ₃	30	4-OH
5	2-CO ₂ H	18	4-CF ₃	31	6-OH
6	4-CO ₂ H	19	6-CF ₃	32	2-SO ₂ NH ₂
7	6-CO ₂ H	20	2-0CF ₃	33	4-SO ₂ NH ₂
8	2-Br	21	4-OCF ₃	34	6-SO ₂ NH ₂
9	4-Br	22	6-OCF ₃	35	2-NO ₂
10	6-Br	23	2-CH ₃	36	4-NO ₂
11	2-CI	24	4-CH ₃	37	6-NO ₂
12	4-CI	25	6-CH ₃		
13	6-CI	26	2-OCH ₃		
00	63]				

【表12】

No.	(R ²) _m	No.	(R²) _m	No.	(R ²) _m
1	Н	15	3-F	29	4-CH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	16	4-F	30	2-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	17	2-Cl, 4-Cl	31	3-OCH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	18	2-CI, 5-CF ₃	32	4-OCH₃
5	2-CO₂H	19	2-CF ₃	33	2-OH
6	3-CO₂H	2 0	3-CF ₃	34	3-OH
7	4-CO₂H	21	4-CF ₃	35	4-OH
8	2-Br	22	2-Cl, 4-CF ₃ , 6-Cl	36	2-SO ₂ NH ₂
9	3-Br	23	3-CF ₃ , 5-CF ₃	37	3-SO ₂ NH ₂
10	4-Br	24	2-OCF ₃	38	4-SO ₂ NH ₂
11	2-CI	25	3-0CF ₃	39	2-NO ₂
12	3-CI	26	4-OCF ₃	40	3-NO ₂
13	4-CI	27	2-CH ₃	41	4-NO ₂
14	2-F	28	3-CH ₃		

【0064】 【表13】

【0065】 【表14】

$$\mathbb{R}^{2}$$
)_m \mathbb{R}^{2} $\mathbb{R}^$

No.	(R²) _m	No.	(R ²) _m	No.	$(R^2)_m$
1	Н	18	2-F	35	3-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	19	3-F	36	4-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	20	4-F	37	6-OCH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	21	6-F	38	2-OH
5	6-CO ₂ CH ₃	22	2-CF ₃	39	3-OH
6	2-CO ₂ H	23	3-CF ₃	40	4-OH
7	3-CO ₂ H	24	4-CF ₃	41	6-OH
8	4-CO₂H	25	6-CF ₃	42	2-SQ2NH2
9	6-CO₂H	26	2-OCF ₃	43	3-SO ₂ NH ₂
10	2-Br	27	3-0CF ₃	44	4-SO ₂ NH ₂
11	3-Br	28	4-OCF ₃	45	6-SO ₂ NH ₂
12	4-Br	29	6-OCF ₃	46	2-NO ₂
13	6-Br	30	2-CH ₃	47	3-NO ₂
14	2-CI	31	3-CH ₃	48	4-NO ₂
15	3-Ci	32	4-CH ₃	49	6-NO ₂
16	4-CI	33	6-CH ₃		
17	6-CI	34	2-OCH ₃		

No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m				
1	Н	14	2-F	27	4-OCH ₃				
2	2-CO ₂ CH ₃	15	4-F	28	6-OCH ₃				
3	4-CO ₂ CH ₃	16	6-F	29	2-OH				
4	6-CO ₂ CH ₃	17	2-CF ₃	30	4-OH				
5	2-CO₂H	18	4-CF ₃	31	6-OH				
6	4-CO ₂ H	19	6-CF ₃	32	2-SO ₂ NH ₂				
7	6-CO₂H	20	2-0CF ₃	33	4-SO ₂ NH ₂				
8	2-Br	21	4-OCF ₃	34	6-SO ₂ NH ₂				
9	4-Br	22	6-OCF ₃	35	2-NO ₂				
10	6-Br	23	2-CH ₃	36	4-NO ₂				
11	2-CI	24	4-CH ₃	37	6-NO ₂				
12	4-CI	25	6-CH ₃						
13	6-CI	26	2-OCH ₃						
	【表15】								

[0066]

表13

$$(R^2)_m \xrightarrow{\frac{4}{3}} \overset{5}{\overset{6}{\overset{}}} \overset{6}{\overset{}} \overset{S}{\overset{}} \overset{N}{\overset{}} \overset{CH_3}{\overset{}} \overset{(Id-1)}{\overset{}}$$

No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R²) _m
1	Н	15	3-F	29	4-CH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	16	4-F	30	2-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	17	2-Cl, 4-Cl	31	3-OCH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	18	2-CI, 5-CF ₃	32	4-OCH ₃
5	2-CO ₂ H	19	2-CF ₃	33	2-OH
6	3-CO ₂ H	20	3-CF ₃	34	3-OH
7	4-CO₂H	21	4-CF ₃	35	4-OH
8	2-Br	22	2-Cl, 4-CF ₃ , 6-Cl	36	2-SO ₂ NH ₂
9	3-Br	23	3-CF ₃ , 5-CF ₃	37	3-SO ₂ NH ₂
10	4-Br	24	2-OCF ₃	38	4-SO ₂ NH ₂
11	2-CI	25	3-OCF ₃	39	2-NO ₂
12	3-CI	26	4-OCF ₃	40	3-NO ₂
13	4-CI	27	2-CH ₃	41	4-NO ₂
14	2-F	28	3-CH ₃		

【0067】 【表16】

$$\begin{array}{c} \underline{\cancel{3}} \\ \underline{\cancel{4}} \\ (\mathbb{R}^2)_{\text{m}} \\ \underline{\cancel{4}} \\ 2 \\ \end{array} \begin{array}{c} S \\ S \\ O \\ \end{array} \begin{array}{c} \text{CH}_3 \\ O \\ \end{array}$$

No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m
1	Н	18	2-F	35	3-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	19	3-F	36	4-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	20	4-F	37	6-OCH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	21	6-F	38	2-OH
5	6-CO ₂ CH ₃	22	2-CF ₃	39	3-OH
6	2-CO ₂ H	23	3-CF ₃	40	4-OH
7	3-CO ₂ H	24	4-CF ₃	41	6-OH
8	4-CO₂H	25	6-CF ₃	42	2-SO ₂ NH ₂
9	6-CO₂H	26	2-OCF ₃	43	3-SO ₂ NH ₂
10	2-Br	27	3-OCF ₃	44	4-SO ₂ NH ₂
11	3-Br	28	4-OCF ₃	45	6-SO ₂ NH ₂
12	4-Br	29	6-OCF ₃	46	2-NO ₂
13	6-Br	30	2-CH ₃	47	3-NO ₂
14	2-CI	31	3-CH ₃	48	4-NO ₂
15	3-CI	32	4-CH ₃	49	6-NO ₂
16	4-CI	33	6-CH ₃		
17	6-CI	34	2-OCH ₃		

【0068】 【表17】

No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m
1	Н	14	2-F	27	4-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	15	4-F	28	6-OCH₃
3	4-CO ₂ CH ₃	16	6- F	29	2-OH
4	6-CO ₂ CH ₃	17	2-CF ₃	30	4-OH
5	2-CO ₂ H	18	4-CF ₃	31	6-OH
6	4-CO ₂ H	19	6-CF ₃	32	2-SO ₂ NH ₂
7	6-CO ₂ H	20	2-OCF ₃	33	4-SO ₂ NH ₂
8	2-Br	21	4-OCF ₃	34	6-SO ₂ NH ₂
9	4-Br	22	6-OCF ₃	35	2-NO ₂
10	6-Br	23	2-CH ₃	36	4-NO ₂
11	2-CI	24	4-CH ₃	37	6-NO ₂
12	4-Cl	25	6-CH₃		
13	6-CI	26	2-0CH ₃		

【0069】 【表18】

S NH₂
(R²)_m 5 6 S O (le-1)

No.	(R²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R²) _m
1	Н	15	3-F	29	4-CH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	16	4-F	30	2-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	17	2-Cl, 4-Cl	31	3-OCH₃
4	4-CO ₂ CH ₃	18	2-CI, 5-CF ₃	32	4-OCH ₃
5	2-CO ₂ H	19	2-CF ₃	33	2-OH
6	3-CO ₂ H	20	3-CF ₃	34	3-OH
7	4-CO₂H	21	4-CF ₃	35	4-OH
8	2-Br	22	2-Cl, 4-CF ₃ , 6-Cl	36	2-SO ₂ NH ₂
9	3-Br	23	3-CF ₃ , 5-CF ₃	37	3-SO ₂ NH ₂
10	4-Br	24	2-OCF ₃	38	4-SO ₂ NH ₂
11	2-CI	25	3-OCF ₃	39	2-NO ₂
12	3-CI	26	4-OCF ₃	40	3-NO₂
13	4-CI	27	2-CH ₃	41	4-NO₂
14	2-F	28	3-CH₃		

【0070】 【表19】

$$(R^2)_m \xrightarrow{\frac{4}{3}} 0$$

$$(R^2)_m \xrightarrow{\frac{4}{3}} 0$$

$$(R^2)_m \xrightarrow{\frac{4}{3}} 0$$

$$(R^2)_m \xrightarrow{\frac{4}{3}} 0$$

No.	(R ²) _m	No.	(R²) _m	No.	(R ²) _m
1	Н	18	2-F	35	3-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	19	3-F	36	4-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	20	4-F	37	6-OCH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	21	6-F	38	2-OH
5	6-CO ₂ CH ₃	22	2-CF ₃	39	3-OH
6	2-CO₂H	23	3-CF ₃	40	4-OH
7	3-CO ₂ H	24	4-CF ₃	41	6-OH
8	4-CO₂H	25	6-CF₃	42	2-SO ₂ NH ₂
9	6-CO₂H	26	2-OCF ₃	43	3-SO ₂ NH ₂
10	2-Br	27	3-0CF ₃	44	4-SO ₂ NH ₂
11	3-Br	28	4-OCF ₃	45	6-SO ₂ NH ₂
12	4-Br	29	6-OCF ₃	46	2-NO ₂
13	6-Br	30	2-CH ₃	47	3-NO ₂
14	2-Cl	31	3-CH ₃	48	4-NO ₂
15	3-CI	32	4-CH ₃	49	6-NO ₂
16	4-CI	33	6-CH ₃		
17	6-CI	34	2-00H ₃		

【0071】 【表20】

No.	(R ²) _m	No.	$(R^2)_m$	No.	$(R^2)_m$
1	Н	14	2-F	27	4-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	15	4-F	28	6-OCH ₃
3	4-CO ₂ CH ₃	16	6-F	29	2-OH
4	6-CO ₂ CH ₃	17	2-CF ₃	30	4-OH
5	2-CO ₂ H	18	4-CF ₃	31	6-OH
6	4-CO ₂ H	19	6-CF ₃	32	2-SO ₂ NH ₂
7	6-CO₂H	20	2-OCF ₃	33	4-SO ₂ NH ₂
8	2-Br	21	4-OCF ₃	34	6-SO ₂ NH ₂
9	4-Br	22	6-OCF ₃	35	2-NO ₂
10	6-Br	23	2-CH ₃	36	4-NO ₂
11	2-CI	24	4-CH ₃	37	6-NO ₂
12	4-Cl	25	6-CH ₃		
13	6-CI	26	2-OCH ₃		

【**0**072】 【表21】

No.	(R ²) _m	No.	$(R^2)_m$	No.	(R²) _m
1	Н	15	3-F	29	4-CH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	16	4-F	30	2-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	17	2-Cl, 4-Cl	31	3-0CH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	18	2-CI, 5-CF ₃	32	4-OCH ₃
5	2-CO ₂ H	19	2-CF ₃	33	2-OH
6	3-CO ₂ H	20	3-CF ₃	34	3-OH
7	4-CO₂H	21	4-CF ₃	35	4-OH
8	2-Br	22	2-Cl, 4-CF ₃ , 6-Cl	36	2-SO ₂ NH ₂
9	3-Br	23	3-CF ₃ , 5-CF ₃	37	3-SO ₂ NH ₂
10	4-Br	24	2-0CF ₃	38	4-SO ₂ NH ₂
11	2-CI	25	3-OCF₃	39	2-NO ₂
12	3-CI	26	4-OCF ₃	40	3-NO ₂
13	4-CI	27	2-CH ₃	41	4-NO ₂
14	2-F	28	3-CH ₃		

【0073】 【表22】

$$\frac{\underline{820}}{5}$$
 (If-2)

No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m	No.	(R ²) _m
1	Н	18	2-F	35	3-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	19	3-F	36	4-OCH ₃
3	3-CO ₂ CH ₃	20	4-F	37	6-OCH ₃
4	4-CO ₂ CH ₃	21	6-F	38	2-OH
5	6-CO ₂ CH ₃	22	2-CF ₃	39	3-OH
6	2-CO ₂ H	23	3-CF ₃	40	4-OH
7	3-CO ₂ H	24	4-CF ₃	41	6-OH
8	4-CO ₂ H	25	6-CF ₃	42	2-SO ₂ NH ₂
9	6-CO₂H	26	2-OCF ₃	43	3-SO ₂ NH ₂
10	2-Br	27	3-OCF ₃	44	4-SO ₂ NH ₂
11	3-Br	28	4-OCF ₃	45	6-SO ₂ NH ₂
12	4-Br	29	6-OCF ₃	46	2-NO ₂
13	6-Br	30	2-CH ₃	47	3-NO ₂
14	2-Cł	31	3-CH ₃	48	4-NO ₂
15	3-CI	32	4-CH ₃	49	6-NO ₂
16	4-CI	33	6-CH ₃		
17	6-CI	34	2-OCH ₃		

【0074】 【表23】

$$\frac{\underline{821}}{S}$$
 N O (If-3)

No.	(R²) _m	No.	(H ²) _m	No.	(R ²) _m
1	Н	14	2-F	27	4-OCH ₃
2	2-CO ₂ CH ₃	15	4-F	28	6-OCH ₃
3	4-CO ₂ CH ₃	16	6-F	29	2-OH
4	6-CO ₂ CH ₃	17	2-CF ₃	30	4-OH
5	2-CO ₂ H	18	4-CF ₃	31	6-OH
6	4-CO₂H	19	6-CF ₃	32	2-SO2NH2
7	6-CO₂H	20	2-OCF ₃	33	4-SO ₂ NH ₂
8	2-Br	21	4-OCF ₃	34	6-SO ₂ NH ₂
9	4-Br	22	6-OCF ₃	35	2-NO ₂
10	6-Br	23	2-CH ₃	36	4-NO ₂
11	2-CI	24	4-CH ₃	37	6-NO ₂
12	4-CI	25	6-CH ₃		
13	6-CI	26	2-OCH ₃		

[0075]

【塩】本発明においてはすべての非毒性塩を包含する。例えば、一般式 (IA) および一般式 (IB) で示される本発明化合物は、公知の方法で相当する塩に変換される。塩は毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な塩としては、アルカリ金属 (カリウム、ナトリウム等) の塩、アルカリ土類金属 (カルシウム、マグネシウム等) の塩、アルモニウム塩、薬学的に許容される有機アミン (テトラメチルアミン、シクロペンチルアミン、ジメチルアミン、ジメチルアミン、ジンクロペンチルアミン、ジシクロペキシルアミン、ベンジルアミン、フェネチルアミン、ピペリジン、モノエタノールアミン、ジエタノールアミン、トリス (ヒドロキシメチル) アミン、リジン、アルギニン、NーメチルーDーグルカミン等) の塩が挙げられる。

【0076】一般式(IA) および一般式(IB) で示される本発明化合物は、公知の方法で相当する酸付加塩に変換される。酸付加塩は毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な酸付加塩としては、塩酸塩、臭化水素酸塩、硫酸塩、リン酸塩、硝酸塩のような無機酸塩、または酢酸塩、トリフルオロ酢酸塩、乳酸塩、酒石酸塩、シュウ酸塩、フマル酸塩、マレイン酸塩、クエン酸塩、安息香酸塩、メタンスルホン酸塩、エタンスルホン酸塩、イセチオン酸塩、グルクロン酸塩、グルコン酸塩のような有機酸塩が挙げられる。

【0077】また、一般式 (IA) および一般式 (IB) で

示される本発明化合物またはその塩は、公知の方法により、水和物に変換することもできる。

[0078]

【本発明化合物の製造方法】 (a) 一般式 (IB) で示される本発明化合物のうち、

【化35】

が二重結合を表わす化合物、すなわち一般式 (IB-1) 【0079】 【化36】

【0080】(式中、すべての記号は前記と同じ意味を 表わす。)で示される化合物は、一般式(II)

[0081]

【化37】

【0082】(式中、すべての記号は前記と同じ意味を 表わす。)で示される化合物と、一般式(III)

[0083]

【化38】

【0084】(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を反応させることにより製造することができる。この反応は公知であり、例えば、有機溶媒(メタノール、エタノール、テトラヒドロフラン、ベンゼン、トルエン、ジメチルホルムアミド、ジメチルスルホキシド等)中、塩基(酢酸ナトリウム、ピペリジン、酢酸ピペリジニウム等)を用いて、還流温度で30分~12時間反応させることにより行なうことができる

【0085】(b) 一般式(IB)で示される本発明化合物のうち、

【化39】

が一重結合を表わす化合物、すなわち、一般式 (IB-2) 【0086】 【化40】

$$(R^{2B})_{mB}$$
 $Cyc1B$
 N
 N
 N
 R^{1B}
 R^{1B}
 R^{1B}
 R^{1B}
 R^{1B}
 R^{1B}
 R^{1B}
 R^{1B}

【0087】(式中、すべての記号は前記と同じ意味を 表わす。)で示される本発明化合物は、一般式(IB-1) で示される化合物を還元反応に付すことにより製造する ことができる。

【0088】上記の反応は公知であり、例えば、有機溶媒 (ベンゼン, トルエン等)中、還元剤 (3, 5-ジカルボエトキシー2, 6-ジメチルー1, 4-ジヒドロピリジン (Hantzschエステル)等) および活性化したシリカゲルを用いて、還流温度で10~22時間反応させることにより行なうことができる。

【0089】一般式 (II) および一般式 (III) で示される化合物はそれ自体公知であるか、または公知の方法により製造することができる。例えば、一般式 (II) で示される化合物は、Tetrahedron Lett. (1993), 34 (15), 2437-40記載の方法に準じて製造することができる。また、本発明における他の出発物質および各試薬は、それ自体公知であるかまたは公知の方法により製造することができる。

[0090]

【薬理活性】ヒト白血病細胞株であるHL-60細胞を 10%牛胎仔血清を含むRPMI-1640培地を用いて継代培 養し、2.5×10⁴個/mlの密度に調整した。この細胞 懸濁液に最終濃度1mMとなるようにベンジルー2-ア セトアミドー2ーデオキシーαーガラクトピラノシド (Bz1-GalNAc, Sigma社) を加え、37℃、60時間、 5% CO。下で培養した。この処理でHL-60細胞上 の s L e X 精鎖の大半は消失した。次に、細胞を回収 し、Bzl-GalNAcを除去する為に10%牛胎仔 血清を含むRPMI-1640培地で洗浄し、再び細胞を4.0×1 0⁴個/mlの密度に懸濁した。この細胞懸濁液に本発 明化合物またはコントロールとしてのDMSOをそれぞ れ最終濃度で0.3μΜ, 1.0μΜ, 3.0μΜまたは1%に なるように加え、さらに12時間培養した。この細胞を 回収し、洗浄した後フローサイトメーターにより細胞表 面に発現されている s L e X量を測定した。 s L e Xに対 する一次抗体は市販のCSLEX-1 (Becton Dickinson) を 用い、また、二次抗体としてはFITC-goat affinity pur ified 抗マウス I g M抗体 (Cappel社) を用いた。B zl-GalNAcを除去したことによりコントロール 群では12時間後に再びsLe^x糖鎖の発現が観られる が、種々の本発明化合物を処理した群では s L e x の発 現は阻害されていた。例えば、実施例1で製造された化 合物は3μMの濃度で100%の阻害を示し、前記表4 中、No.41で表わされる化合物 (公知化合物、CAS RN 69 512-99-8)

【0091】 【化41】

【0092】は、3μMの濃度で58%の阻害を示し、 前記表4中、No.38で表わされる化合物(市販化合物, C ontact社, カタログ番号1499-0857)

【0093】 【化42】

は 3μ Mの濃度で100%の阻害を示した。

[0094]

【毒性】本発明化合物の毒性は非常に低いものであり、 医薬として使用するために十分安全であると考えられ る。

[0095]

【効果】一般式(IA) および一般式(IB) で示される本発明化合物、それらの非毒性塩およびそれらの水和物はシアリルルイスX合成阻害作用を有しているため、各種炎症性疾患、慢性関節リウマチ、アレルギー、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、乾癬、皮膚や心筋などにおける虚血再灌流障害の抑制、腎炎、肝炎、多発性硬化症、潰瘍性大腸炎、移植臟器拒絶反応の抑制、敗血症、自己免疫疾患、癌、および動脈硬化症等の治療、または避妊薬として有用であると考えられる。

[0096]

【医薬品への適用】一般式(IA) および一般式(IB) で示される本発明化合物、その非毒性の塩、またはその水和物を上記の目的で用いるには、通常、全身的または局所的に、経口または非経口の形で投与される。投与量は、年齢、体重、症状、治療効果、投与方法、処理時間等により異なるが、通常、成人一人あたり、1回につき、1mgから1000mgの範囲で、1日1回から数回経口投与されるか、または成人一人あたり、1回につき、0.1mgから100mgの範囲で、1日1回から数回非経口投与(好ましくは、静脈内投与)されるか、または1日1時間から24時間の範囲で静脈内に持続投与される。もちろん前記したように、投与量は、種々の条件によって変動するので、上記投与量より少ない量で十分な場合もあるし、また範囲を越えて必要な場合もある。

【0097】本発明化合物を投与する際には、経口投与

のための内服用固形剤、内服用液剤、および非経口投与 のための注射剤、外用剤、坐剤等として用いられる。経 口投与のための内服用固形剤には、錠剤、丸剤、カプセ ル剤、散剤、顆粒剤等が含まれる。カプセル剤には、ハ ードカプセルおよびソフトカプセルが含まれる。

【0098】このような内服用固形剤においては、ひとつまたはそれ以上の活性物質はそのままか、または賦形剤(ラクトース、マンニトール、グルコース、微結晶セルロース、デンプン等)、結合剤(ヒドロキシプロピルセルロース、ポリビニルピロリドン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム等)、崩壊剤(繊維素グリコール酸カルシウム等)、滑沢剤(ステアリン酸マグネシウム等)、滑沢剤(ステアリン酸、アスパラギン酸等)等と混合され、常法に従って製剤化して用いちれる。また、必要によりコーティング剤(白糖、ゼラチン、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート等)で被覆していてもよい。さらにゼラチンのような吸収されうる物質のカプセルも包含される。

【0099】経口投与のための内服用液剤は、薬剤的に 許容される水剤、懸濁剤、乳剤、シロップ剤、エリキシ ル剤等を含む。このような液剤においては、ひとつまた はそれ以上の活性物質が、一般的に用いられる希釈剤 (精製水、エタノールまたはそれらの混液等)に溶解、 懸濁または乳化される。さらにこの液剤は、湿潤剤、懸 濁化剤、乳化剤、甘味剤、風味剤、芳香剤、保存剤、緩 衡剤等を含有していてもよい。

【0100】非経口投与のための注射剤としては、溶 液、懸濁液、乳濁液および用時溶剤に溶解または懸濁し て用いる固形の注射剤を包含する。注射剤は、ひとつま たはそれ以上の活性物質を溶剤に溶解、懸濁または乳化 させて用いられる。溶剤としては、例えば注射用蒸留 水、生理食塩水、植物油、プロピレングリコール、ポリ エチレングリコール、エタノールのようなアルコール類 等およびそれらの組み合わせが用いられる。さらにこの 注射剤は、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパ ラギン酸、ポリソルベート80 (登録商標) 等)、懸濁 化剤、乳化剤、無痛化剤、緩衝剤、保存剤等を含んでい てもよい。これらは最終工程において滅菌するか無菌操 作法によって製造、調製される。また無菌の固形剤、例 えば凍結乾燥品を製造し、その使用前に無菌化または無 菌の注射用蒸留水または他の溶剤に溶解して使用するこ ともできる。

【0101】非経口投与のためのその他の製剤としては、ひとつまたはそれ以上の活性物質を含み、常法により処方される外用液剤、軟膏剤、塗布剤、吸入剤、スプレー剤、坐剤および膣内投与のためのペッサリー等が含まれる。スプレー剤は、一般的に用いられる希釈剤以外に亜硫酸水素ナトリウムのような安定剤と等張性を与え

るような緩衝剤、例えば塩化ナトリウム、クエン酸ナト リウムあるいはクエン酸のような等張剤を含有していて もよい。スプレー剤の製造方法は、例えば米国特許第2, 868,691号および同第3,095,355号に詳しく記載されてい る。

[0102]

【実施例】以下、参考例および実施例によって本発明を 詳述するが、本発明はこれらに限定されるものではな い。クロマトグラフィーによる分離の箇所およびTLC に示されるカッコ内の溶媒は、使用した溶出溶媒または 展開溶媒を示し、割合は体積比を表わす。NMRの箇所 に示されているカッコ内の溶媒は、測定に使用した溶媒 を示している。なお、以下に記載する本発明化合物のう ち、チアゾリジン環の5位に二重結合が存在する化合物 に関しては、単一物ではあるが、E、Zの決定は行なっ ていない。

【0103】実施例1

【化43】

【0104】3-アミノロダニン(222mg) および5-(4-クロロフェニル) フルフラール(309mg) のエタノール(15ml) 溶液に、酢酸ナトリウム(5mg) を加え、80℃で1時間撹拌した。反応混合溶液を室温まで冷却後、ろ過した。ろ過物をエタノールおよび水で順次洗浄後、乾燥し、下記物性値を有する本発明化合物(442mg) を得た。

TLC: Rf 0.16 (クロロホルム);

NMR (d_6 -DMS0) : δ 7.86(d, J=8.8Hz, 2H), 7.72(s, 1 H), 7.64(d, J=8.8Hz, 2H), 7.38(s, 2H), 5.95(brs, 2H),

【0105】実施例1(1)~実施例1(30)

実施例1において、3-アミノロダニンまたはそれに相当する誘導体、および5-(4-クロロフェニル)フルフラールまたはそれに相当する誘導体を実施例1と同様の操作に付すことにより、以下2の本発明化合物を得た。

【0106】実施例1(1)

3-メチル-5-(5-(4-メトキシカルボニルフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソー4-チアゾリジノン

【化44】

[0107]

TLC:Rf 0.60 (ヘキサン:酢酸エチル=2:

1);

NMR (CDCl₃) : δ 8. 15 (d, J=8Hz, 2H), 7. 84 (d, J=8H z, 2H), 7. 52 (s, 1H), 6. 98 (m. 2H), 3. 96 (s, 3H), 3. 54 (s, 3H),

【0108】実施例1(2)

3-xチルー5-(5-(4-プロモフェニル) フラン -2-イルメチレン)-2-チオキソー4-チアゾリジ ノン

【化45】

[0109]

TLC:Rf 0.46 (ヘキサン:酢酸エチル=3:

1);

NMR (CDC1₃) : δ 7. 72-7. 52 (m, 4H), 7. 46 (s, 1H), 6. 93 (d, J=3. 7Hz, 1H), 6. 85 (d, J=3. 7Hz, 1H), 4. 20 (q, J=7 Hz, 2H), 1. 30 (t, J=7Hz, 3H),

【0110】実施例1(3)

3-エチル-5- (5- (4-ニトロフェニル) フラン -2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン

【化46】

【0111】TLC:Rf 0.44 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDC13) : δ 8. 35 (d, J=8. 8Hz, 2H), 7. 92 (d, J= 8. 8Hz, 2H), 7. 51 (s, 1H), 7. 07 (d, J=4Hz, 1H), 7. 00 (d, J= 4Hz, 1H), 4. 22 (q, J=7. 4Hz, 2H), 1. 31 (t, J=7. 4Hz, 3H),

【0112】実施例1(4)

3-メチル-5-(5-(3-クロロフェニル) フラン -2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン

【化47】

【0113】TLC:Rf 0.51 (ヘキサン:クロロホルム=1:3);

NMR (CDC1₃) : δ 7.73-7.66(m, 2H), 7.52-7.32(m, 3 H), 6.96(d, J=3.8Hz, 1H), 6.88(d, J=3.8Hz, 1H), 3.54 (s, 3H),

【0114】実施例1(5)

3-メチル-5-(5-(2-クロロ-5-トリフルオロメチルフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化48】

【0115】 TLC:Rf 0.55 (ヘキサン:クロロホルム=1:2);

NMR (CDCl₃) : δ 8.24(m, 1H), 7.64(dm, J=8.4Hz, 1 H), 7.54(s, 1H), 7.53(dm, J=8.4Hz, 1H), 7.40(d, J=4Hz, 1H), 6.99(d, J=4Hz, 1H), 3.54(s, 3H).

【0116】実施例1(6)

3-メチル-5-(5-(4-メトキシフェニル) チオフェン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアプリジノン

【化49】

【0117】TLC:Rf 0.48 (ヘキサン:クロロホルム=1:2);

NMR (CDCl₃) : δ 7.87(s, 1H), 7.60(d, J=8.8Hz, 2 H), 7.38(d, J=4Hz, 1H), 7.29(d, J=4Hz, 1H), 6.95(d, J=8.8Hz, 2H), 3.86(s, 3H), 3.52(s, 3H).

【0118】実施例1(7)

3-メチル-5-(5-(2-トリフルオロメチルフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン

【化50】

TLC:Rf 0.54 (ヘキサン:クロロホルム=1: 2);

NMR (CDCl₃) : δ 7. 94 (d, J=8Hz, 1H), 7. 81 (d, J=8H z, 1H), 7. 72 (t, J=8Hz, 1H), 7. 53 (t, J=8Hz, 1H), 7. 52 (s, 1H), 6. 96 (s, 2H), 3. 53 (s, 3H) $_{\circ}$

【0119】実施例1(8)

3-メチル-5-(5-(2, 6-ジクロロ-4-トリフルオロメチルフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化51】

【0120】TLC:Rf 0.57 (ヘキサン:クロロホルム=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.71(s, 2H), 7.54(s, 1H), 6.99 (d, J=3.6Hz, 1H), 6.89(d, J=3.6Hz, 1H), 3.51(s, 3H),

【0121】実施例1(9)

3-メチル-5-(5-(2-トリフルオロメトキシフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソー4-チアゾリジノン

【化52】

【0 1 2 2】TLC: Rf 0.60 (ヘキサン:クロロホ ルム=1:2);

NMR (CDCl₃) : δ 8.05 (dd, J=7.6, 1.8Hz, 1H), 7.52 (s, 1H), 7.54-7.32 (m, 3H), 7.10 (d, J=4Hz, 1H), 6.99 (d, J=4Hz, 1H), 3.54 (s, 3H),

【0123】実施例1(10)

3-メチル-5-(5-(4-メトキシフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化53】

TLC: Rf 0.50 (ヘキサン: クロロホルム=1: 2);

NMR (CDC1₃) : δ 7.74(d, J=9Hz, 2H), 7.49(s, 1H), 7.01(d, J=9Hz, 2H), 6.95(d, J=4Hz, 1H), 6.74(d, J=4Hz, 1H), 3.88(s, 3H), 3.53(s, 3H),

【0124】実施例1(11)

3ーメチルー5ー(5ー(4ーニトロフェニル)フラン -2ーイルメチレン)-2,4ーチアゾリジンジオン 【化54】

【0125】 TLC: Rf 0.27 (クロロホルム); NMR (CDCl $_3$) : δ 8.36-8.31(m, 2H), 7.91-7.86(m, 2 H), 7.69(s, 1H), 7.06(d, J=2.4Hz, 1H), 6.95(d, J=2.4Hz, 1H), 3.27(s, 3H)。

【0126】実施例1_(12)_

3-メチル-5-(5-(3, 5-ピス(トリフルオロメチル)フェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化55】

【0127】「TLC: Rf 0.40 (ヘキサン: クロロホ ルム=1:2);

NMR (CDC1₃) : δ 8.16(s, 2H), 7.85(s, 1H), 7.53 (s, 1H), 7.05(d, J=3.8Hz, 1H), 6.98(d, J=3.8Hz, 1H), 3.54(s, 3H).

【0128】実施例1(13)

3-x+n-5-(5-(4-x+n-7x-n)+7x-7x-1) xy-2-4nx+1-2x-1yy=2x-1

【化56】

【0129】TLC:Rf 0.43 (ヘキサン:クロロホルム=1:3);

NMR (CDCl₃) : δ 7.88(s, 1H), 7.55(d, J=8.4Hz, 2 H), 7.39(d, J=4Hz, 1H), 7.37(d, J=4Hz, 1H), 7.23(d, J=8.4Hz, 2H), 3.52(s, 3H), 2.39(s, 3H),

【0130】実施例1(14)

3-メチル-5-(5-(4-クロロフェニル) チオフェン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアプリジノン

【化57】

【0131】TLC:Rf 0.44 (ヘキサン:クロロホルム=1:3);

NMR (CDCl₃) : δ 7.87(s, 1H), 7.58(d, J=8.8Hz, 2 H), 7.44-7.35(m, 4H), 3.52(s, 3H),

【0132】 実施例1(15)

3-メチル-5-(5-(4-クロロフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2, 4-チアゾリジンジオン【化58】

【0133】TLC: Rf 0.50 (クロロホルム); NMR (CDCl₃): δ 7.72-7.64 (m, 3H), 7.47-7.39 (m, 2H), 6.89 (d, J=3.8Hz, 1H), 6.83 (d, J=3.8Hz, 1H), 3.26 (s, 3H)。

【0134】実施例1(16)

3-メチル-5-(5-(4-トリフルオロメチルフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソー4-チアゾリジノン

【化59】

【0135】TLC:Rf 0.37 (ヘキサン:クロロホルム=1:3);

NMR (CDCl₃) : δ 7.88(d, J=8.6Hz, 2H), 7.73(d, J=8.6Hz, 2H), 7.52(s, 1H), 6.97(s, 2H), 3.54(s, 3H),

【0136】実施例1(17)

3-メチル-5- (4-フェニルフラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化60】

【0137】TLC:Rf 0.42 (ヘキサン:クロロホルム=1:3);

NMR=(CDCl₃) : δ 7. 97(s, 1H), 7. 54-7. 28(m, 6H), 7. 10(s, 1H), 3. 52(s, 3H).

【0138】 実施例1 (18)

3-メチル-5-(5-(ピリジン-3-イル)フラン -2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン

【化61】

【0139】TLC:Rf 0.61 (クロロホルム:メタ ノール=20:1);

NMR (CDCl₃) : δ 9.03 (dd, J=2Hz, 1Hz, 1H), 8.61 (dd, J=5Hz, 1.5Hz, 1H), 8.08 (ddd, J=8Hz, 2Hz, 1.5Hz, 1H), 7.51 (s, 1H), 7.44 (ddd, J=8Hz, 5Hz, 1Hz, 1H), 6.98 (d, J=3.8Hz, 1H), 6.96 (d, J=3.8Hz, 1H), 3.54 (s, 3H),

【0140】実施例1(19)

3-メチル-5-(5-(ピリジン-4-イル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化62】

【0141】TLC:Rf 0.60 (クロロホルム:メタ ノール=20:1);

NMR (CDCl₃) : δ 8. 73 (dd, J=4.8, 1.5Hz, 2H), 7. 62 (dd, J=4.8, 1.5Hz, 2H), 7. 07 (d, J=3.6Hz, 1H), 7. 52 (s, 1 H), 6. 98 (d, J=3.6Hz, 1H), 54 (s, 3H).

【0142】実施例1(20)

3-アミノー5-(5-(3, 5-ビス(トリフルオロメチル)フェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソー4-チアゾリジノン

【化63】

【0143】 TLC: Rf 0.72 (クロロホルム: メタ ノール=30:1);

NMR (CDCl₃) : δ 8.16(s,1H), 7.87(s,1H), 7.60 (s,1H), 7.06(d, J=3.6Hz,1H), 7.02(d, J=3.6Hz,1H), 5.31(s,2H),

【0144】実施例1(21)

3-アミノ-5-(5-(4-スルファモイルフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化64】

【0145】TLC:Rf 0.28 (クロロホルム:メタ ノール=10:1);

NMR (DMSO- d_6): δ 8.01(d, J=8.7Hz, 2H), 7.96(d, J=8.7Hz, 2H), 7.74(s, 1H), 7.48(d, J=3.6Hz, 1H), 7.47(br s, 2H), 7.40(d, J=3.6Hz, 2H), 5.95(s, 2H).

【0146】実施例1(22)

3-メチル-5-(5-(ピリジン-2-イル)フラン -2-イルメチレン)-2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン

【化65】

【0147】TLC:Rf 0.76 (クロロホルム:メタ ノール=20:1);

NMR (CDCl₃) : δ 8.65 (m, 1H), 7.83-7.92 (m, 2H), 7.54 (s, 1H), 7.30 (d, J=4Hz, 1H), 7.28 (m, 1H), 7.01 (d, J=4Hz, 1H), 3.54 (s, 3H).

【0148】実施例1(23)

【化66】

【0149】TLC: Rf 0.59 (クロロホルム: メタ ノール=20:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.71(d, J=8.4Hz, 2H), 7.50(s, 1 H), 7.46(d, J=8.4Hz, 2H), 6.97(d, J=3.6Hz, 1H), 6.86 (d, J=3.6Hz, 1H), 4.40(t, J=5.5Hz, 2H), 3.97(q, J=5.5Hz, 2H), 1.88(t, J=5.5Hz, 1H)_o

【0150】実施例1(24)

3- (2- (モルホリン-4-イル) エチル) -5- (5- (4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化67】

【0151】TLC f 0.63 (クロロホルム:メタ ノール=20:1);

NMR (CDC1₃): δ 7.71(d, J=9Hz, 2H), 7.47(s, 1H), 7.45(d, J=9Hz, 2H), 6.95(d, J=4Hz, 1H), 6.85(d, J=4Hz, 1H), 4.28(t, J=6.8Hz, 2H), 3.66(t, J=4.5Hz, 4H), 2.70 (t, J= 6.8Hz, 2H), 2.55(t, J=4.5Hz, 4H)

【0152】実施例1(25)

3-メチル-5-(5-(ピリミジン-5-イル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化68】

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム: メタノール=20:1);

NMR (CDCl₃) : δ 9.22(s, 1H), 9.14(s, 2H), 7.52 (s, 1H), 7.05(d, J=3.9Hz, 1H), 6.99(d, J=3.9Hz, 1H), 3.54(s, 3H).

【0153】実施例1(26)

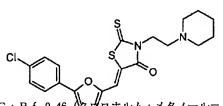
3- (3- (モルホリン-4-イル) プロピル) -5- (5- (4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン 【化69】

TLC:Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール=20:1);

NMR (CDCl₃) : δ 7.71(d, J=8.4Hz, 2H), 7.46(s, 1 H), 7.46(d, J=8.4Hz, 2H), 6.95(d, J=3.6Hz, 1H), 6.85 (d, J=3.6Hz, 1H), 4.24(t, J=7Hz, 2H), 3.66(t, J=4.5Hz, 4 H), 2.46(t, J=7Hz, 2H), 2.40(brs, 4H), 1.93(tt, J=7Hz, 7Hz, 2H),

【0154】実施例1(27)

3- (2- (ピペリジン-1-イル) エチル) -5- (5- (4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン 【化70】



TLC: Rf 0.46 (ロホルム: メタノール=20:1);

NMR (CDCl₃) : δ 7.71(d, J=8.7Hz, 2H), 7.46(s, 1 H), 7.45(d, J=8.7Hz, 2H), 6.94(d, J=3.6Hz, 1H), 6.85 (d, J=3.6Hz, 1H), 4.28(t, J=7.2Hz, 2H), 2.64(t, J=7.2Hz, 2H), 2.50(brt, J=5Hz, 4H), 1.54(brt, J=5Hz, 4H), 1.48-1.36(m, 2H),

【0155】実施例1(28)

3-メチル-5- (5- (ピリミジン-2-イル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリ

ジノン

【化71】

【0156】TLC:Rf 0.65 (クロロホルム:メタ ノール=20:1):

NMR (CDCl₃) : δ 8.84(d, J=6.0Hz, 2H), 7.58(s, 1 H), 7.47(d, J=3.6Hz, 1H), 7.23(t, J=6.0Hz, 1H), 6.97 (d, J=3.6Hz, 1H), 3.54(s, 3H),

【0157】実施例1(29)

3- (3- (イミダゾール-1-イル) プロピル) -5 - (5- (4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン 【化72】

【0158】TLC:Rf 0.55 (クロロホルム:メタ ノール=10:1);

NMR (CDCl₃) : δ 7.71(d, J=9Hz, 2H), 7.54(s, 1H), 7.48(s, 1H), 7.46(d, J=9Hz, 2H), 7.08(s, 1H), 6.98(s, 1H), 6.97(d, J=4Hz, 1H), 6.86(d, J=4Hz, 1H), 4.18(t, J=7Hz, 2H), 4.05(t, J=7Hz, 2H), 2.27(tt, J=7, 7Hz, 2H) $_{\circ}$

【0159】実施例1(30)

3-(2-x)トキシエチル)-5-(5-(4-)00 フェニル)フラン-2-4ルメチレン)-2-5オキソ -4-5アゾリジノン

[0160]

【化73】

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム: ヘキサン=3:1);

NMR (CDC1₃): δ 7.70(d, J=9Hz, 2H), 7.48(s, 1H), 7.46(d, J=9Hz, 2H), 6.95(d, J=3.9Hz, 1H), 6.85(d, J=3.9Hz, 1H), 4.37(t, J=6.6Hz, 2H), 3.72(t, J=6.6Hz, 2H), 3.37(s, 3H).

【0161】実施例2

3-メチル-5- (5- (4-ニトロフェニル) フラン

-2-イルメチル) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン

【化74】

【0162】3ーメチルー5ー(5ー(4ーニトロフェニル)フランー2ーイルメチレン)ー2ーチオキソー4ーチアゾリジノン(346mg, CAS RN 69512-99-8)のトルエン(15ml)懸濁液にジエチル1,4ージヒドロー2,6ージメチルー3,5ーピリジンジカルボキシラート(330mg)と活性化したシリカゲル(1g)を加えて、110℃で5時間30分撹拌した。反応混合溶液を60℃まで冷却後、不容物をろ去して酢酸エチルで洗浄し、ろ液を濃縮した。残留物をクロロホルムに溶解し、1Nー塩酸で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム)で精製した。得られた固体をトルエンに溶解し、エタノールで結晶化、洗浄した後、乾燥し、下配物性値を有する本発明化合物(260mg)を得た。

TLC: Rf 0.52 (クロロホルム);

NMR (d_e -DMSO) : δ 8. 32-8. 24m, 2H), 7. 87-7. 79 (m, 2H), 7. 22 (d, J=3. 4Hz, 1H), 6. 47 (d, J=3. 4Hz, 1H), 5. 02 (dd, J=5. 2, 7. 2Hz, 1H), 3. 59 (dd, J=5. 2, 15. 8Hz, 1H), 3. 4 9 (dd, J=7. 2, 15. 8Hz, 1H), 3. 29 (s, 3H)

【0163】実施例3

3-メチル-5-(5-(ピリジン-4-イル)フラン -2-イルメチレン)-2-チオキソー4-チアゾリジ ノン・塩酸塩

【化75】

・HCI (19)で製造した化合物(257mg)のクロロホルム(25ml)溶液に、4N-塩化水素/酢酸エチル(0.5ml)を加え、室温で30分間撹拌した。反応混合溶液を濃縮した。残留物をエーテルで洗浄後、乾燥し、下記物性値を有する本発明化合物(282mg)を得た。

TLC: Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール=20:1);

NMR (DMSO- d_6): δ 8. 90 (dd, J=5. 4, 1. 2Hz, 2H), 8. 12 (dd, J=5. 4, 1. 2Hz, 2H), 7. 91 (d, J=3. 9Hz, 1H), 7. 76 (s, 1

H), 7.46(d, J=3.9Hz, 1H), 3.40(s, 3H).

【0165】実施例3(1)~実施例3(6)

実施例1 (18)、実施例1 (22)、実施例1 (24)、実施例1 (26)、実施例1 (27) および実施例1 (29) で製造した化合物を実施例3と同様の操作に付すことにより、次の本発明化合物を得た。

【0166】実施例3(1)

3ーメチルー5ー(5ー(ピリジンー3ーイル)フラン ー2ーイルメチレン)ー2ーチオキソー4ーチアゾリジ ノン・塩酸塩

【化76】

TLC: Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール=20:1);

NMR (DMSO- d_6): δ 9.14(d, J=2Hz, 1H), 8.67(dd, J=5 Hz, 1Hz, 1H), 8.35(dm, J=8Hz, 1H), 7.74(ddm, J=8Hz, 5Hz, 1H), 7.72(s, 1H), 7.54(d, J=3.9Hz, 1H), 7.40(d, J=3.9Hz, 1H), 3.40(s, 3H),

【0167】実施例3(2)

3-メチル=5-(5-(ピリジン-2-イル) フラン -2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジ ノン・塩酸塩

【化77】

TLC: Rf 0.76 (クロロホルム: メタノール=20:1):

NMR (DMSO- d_6): δ 8. 68(d, J=4Hz, 1H), 8. 04(t, J=8Hz, 1H), 7. 86(d, J=8Hz, 1H), 7. 72(s, 1H), 7. 37-7. 47(m, 3 H), 3. 40(s, 3H).

【0168】 実施例3(3)

 3-(2-(モルホリン-4-イル) エチル) -5 (5-(4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソー4-チアゾリジノン・塩酸塩 【化78】

【0169】TLC:Rf 0.55 (クロロホルム:メタ ノール=20:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 11.07(brs, 1H), 7.86(d, J=8.5H z, 2H), 7.71(s, 1H), 7.65(d, J=8.5Hz, 2H), 7.40(s, 2H), 4.41(brt, 2H), 4.05-3.90(m, 2H), 3.82-3.66(m, 2H), 3.65-3.37(m, 4H), 3.30-3.02(m, 2H),

【0170】実施例3(4)

3-(3-(モルホリン-4-イル)プロピル)-5-(5-(4-クロロフェニル)フラン-2-イルメチレン)-2-チオキソー4ーチアゾリジノン・塩酸塩
 【化79】

TLC: Rf 0.41 (クロロホルム: メタノール= 2 0:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 10.80(brs, 1H), 7.86(d, J=9Hz, 2 H), 7.70(s, 1H), 7.65(d, J=9Hz, 2H), 7.39(s, 2H), 4.09 (t, J=6.6Hz, 2H), 3.98-3.86(m, 2H), 3.80-3.65(m, 2H), 3.48-3.26(m, 2H), 3.22-3.10(m, 2H), 3.09-2.92(m, 2 H), 2.20-2.04(m, 2H),

【0171】実施例3(5)

3-(2-(ピペリジン-1-イル) エチル) -5 (5-(4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン・塩酸塩
 【化80】

TLC:Rf 0.50 4 ロボルス:メタノール=2 0:1);

NMR (DMSO- d_6): δ 9.28(s,1H), 7.87(d, J=8.7Hz, 2 H), 7.74(s,1H), 7.66(d, J=8.7Hz,2H), 7.41(s,2H), 4.39(t, J=5.5Hz,2H), 3.68-3.54(m,2H), 3.43-3.35(m,2 H), 3.06-2.85(m,2H), 1.90-1.30(m,6H)。

【0172】実施例3(6)

3- (3- (イミダゾール-1-イル) プロピル) -5 - (5- (4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン・塩酸塩 【0173】

【化81】

TLC:Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール=10:1);

NMR (DMS0-d₆): δ 9.08(s, 1H), 7.86(d, J=8.7Hz, 2 H), 7.78(s, 1H), 7.69(s, 1H), 7.67(s, 1H), 7.65(d, J=8.7Hz, 2H), 7.40(s, 2H), 4.27(t, J=7Hz, 2H), 4.05(t, J=7Hz, 2H), 2.23(tt, J=7, 7Hz, 2H)₆

【0174】実施例4

3- (3- (モルホリン-4-イル) プロピル) -5- (5- (4-クロロフェニル) フラン-2-イルメチレン) -2-チオキソ-4-チアゾリジノン・メタンスルホン酸塩

[0175]

【化82】

実施例1 (26) で製造した化合物 (96mg) のクロロホルム (10ml) 溶液に、メタンスルホン酸 (13.5μl) を加え、室温で1時間撹拌した。反応混合溶液を濃縮した。残留物をエーテルで洗浄後、乾燥し、下記物性値を有する本発明化合物 (102mg) を得た。

TLC: Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール=20:1);

NMR (DMSO-d_e): δ 9. 53 (brs, 1H), 7. 86 (d, J=8. 7Hz, 2H), 7. 71 (s, 1H), 7. 65 (d, J=8. 7Hz, 2H), 7. 40 (s, 2H), 4. 09 (t, J=6. 6Hz, 2H), 4. 02-3. 88 (brd, 2H), 3. 67-3. 53 (brt, 2H), 3. 46-3. 26 (br, 2H), 3. 26-3. 12 (br, 2H), 3. 12-2. 96 (br, 2H), 2. 29 (s, 3H), 2. 15-2. 02 (br, 2H),

[0176]

【製剤例】製剤例1

以下の各成分を常法により混合した後打錠して、一錠中 に100mgの活性成分を含有する錠剤100錠を得 た。

・3-アミノー5-(5-(4-クロロフェニル)フラン-2-イルメチレン)

-2-チオキソ-4-チアゾリジノン ・・・・・10.0g

・線維素グリコール酸カルシウム (崩壊剤) ・・・・・・ 0.2g

・ステアリン酸マグネシウム (潤滑剤) ・・・・・・ 0.1g

・微結晶セルロース ・・・・・ 9.7g

【0177】製剤例2

以下の各成分を常法により混合した後、溶液を常法により滅菌し、5mlずつ、アンプルに充填し、常法により

凍結乾燥し、1アンプル中、20mgの活性成分を含有するアンプル100本を得た。

・3-アミノ-5-(5-(4-クロロフェニル)フラン-2-イルメチレン)

-2-チオキソ-4-チアゾリジノン · · · · · · 2 g

・マンニット ・・・・・5g

・蒸留水 ・・・・1000m l

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 6	3	識別記号	FΙ		
A 6 1 K	31/425	ACL	A 6 1 K	31/425	ACL
		ACS			ACS
		ACV			ACV
		ADA			ADA
		ADZ			ADZ
		AED			AED
	31/44	ABG		31/44	ABG
	31/445	ACD		31/445	ACD

31/505	ABF	31/505	ABF
31/535	ABE	31/535	ABE
C 0 7 D 417/14	213	C O 7 D 417/14	213
	239		239